

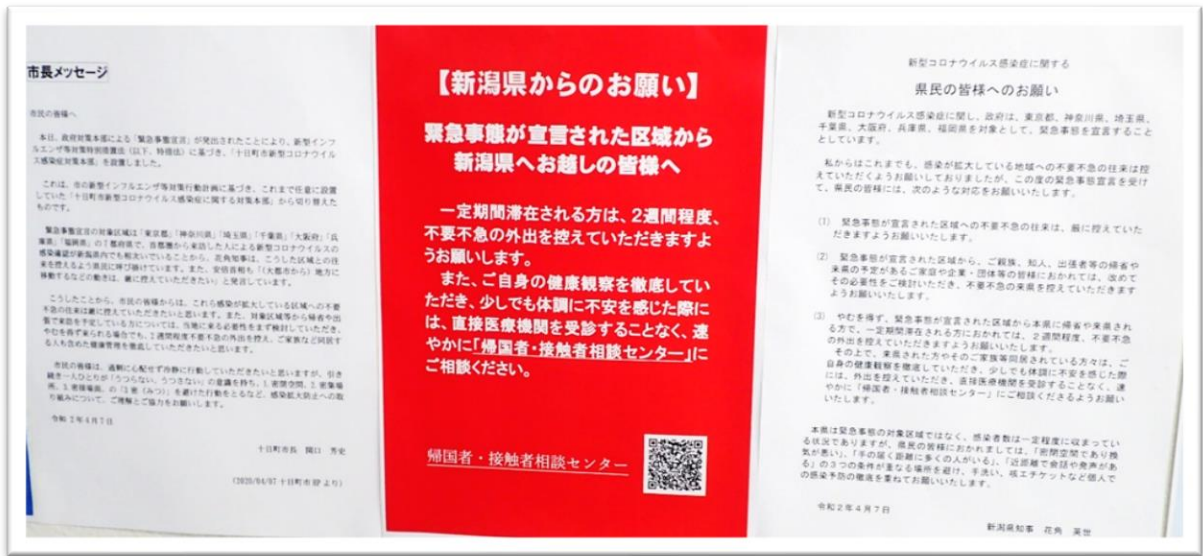
3 感染症対策・支援策

(1) 市民への周知・広報

広報紙「市報とおかまち」や「市公式ホームページ」を通じて、新型コロナウイルスの感染予防情報、緊急宣言、ワクチン接種、相談窓口、補助事業のお知らせなどを伝えてきた。令和2年2月からは、約18,000か所（世帯および事業所）に受信端末を設置した「デジタル防災行政無線」や、約12,000人が登録するメール配信システム「十日町あんしんメール」を活用し、情報の即時配信に取り組んだ。

さらに、令和3年7月からは、「LINE」市公式アカウント（登録者数約5,000人）を加えた複数の手段を用いて、情報伝達に取り組んだ。

とりわけ、緊急的な呼びかけが必要になった場合には、市長自らの音声メッセージや動画を配信することで、市民に寄り添った細やかな対応に努めた。



市庁舎・駅舎・道の駅などに掲出された感染予防を呼びかける「市長メッセージ」ほかのポスター（令和2年4月）

ア 市報とおかまち、市報折り込み全戸配布・回覧

「市報とおかまち」に掲載または折り込んだおもな内容

（凡例：市報掲載項目○、市報折り込みによる全戸配布■、市報同時発送による全域回覧▲）

発行日・発行号	主な内容
令和2年（2020年）	
2月10日号	▲新型コロナウイルス感染症啓発
3月10日号	○新型コロナウイルス感染症の症状と相談窓口のお知らせ ■新型コロナウイルス感染症啓発
4月10日号	○新型コロナウイルス感染症に関する情報（3月10日時点） ・緊急小口資金 ・集団発生防止のために ・延期や中止の決まったイベント ・市施設利用と委託事業の中止（休止）・高齢者に注意いただきたいポイント ■十日町市中魚沼郡医師会からのお願い ▲休日一時救急診療センター再移転
5月10日号	○特集号「新型コロナウイルス感染症拡大防止のために」 ・市長メッセージ ・相談窓口（コールセンター）・特別定額給付金（10万円）窓口・事業者支援 ■特別定額給付金に関するお知らせ

5月25日号	<p>○新型コロナウイルス感染症対策特集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民生活と地域経済を守るための事業案内（補正額2億9,735万円の内訳、(1)地域経済の活性化(2)市民生活支援(3)市内事業者支援(4)県外学生支援） ・中小事業者への支援制度（運転資金調達、雇用を守るための助成、県の休業要請に基づき休業した事業者への協力金、緊急小口資金） ・遠隔手話通訳サービス紹介 ・国民年金保険料免除など臨時特例 ・相談・受診の目安 ・相談窓口紹介 ・「十日町市新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン」紹介 <p>■新型コロナウイルス感染症受診目安の変更について ※本号より、新型コロナウイルス感染症対策情報をきめ細かく市民にお伝えするため、市報発行を毎月10日と25日の月2回に増大</p>
6月10日号	<p>○新型コロナウイルス感染症の救急時の対応について（救急車要請時のお願い）</p> <p>■十日町市防災ハンドブック ■市内飲食店等の営業再開の案内</p>
6月25日号	<p>○市内宿泊施設に市民で泊まって応援キャンペーン紹介 ○国民健康保険税免除</p> <p>○十日町市出身学生応援ふるさと便の紹介 ○公共施設などの利用を再開しています（県をまたぐ移動自粛の解除に伴い、休止していた公共施設及び観光施設の利用再開のお知らせ） ■プレミアム商品券チラシ（第1弾）</p>
7月10日号	<p>○「ブルーライトアート2020」事業紹介（医療従事者への謝意を表す夜間照明 ※紙面は本誌資料編に掲載） ○「新しい生活様式」での熱中症予防のポイント ○新型コロナウイルス感染症に関連した法務大臣メッセージ紹介 ○「高収益作物時期策支援交付金」紹介 ○ひとり親世帯臨時特別給付金紹介</p>
7月25日号	<p>○新型コロナウイルス感染症対策各種支援事業紹介（第3弾、7億7,628万1千円）・市内事業者支援 ・市民生活関連支援 ・医療介護施設関連支援 ・移住定住、誘客促進関連支援 ・教育関連支援 ・公共施設などの対策 ○特定定額給付金の申請期限 ○単身世帯等支援給付金 ○相談窓口紹介</p>
8月10日号	<p>○新型コロナウイルス感染症対策に配慮した令和2年度国勢調査の実施 ○令和2年度十日町市成人式案内（出身中単位で2会場実施、9月20日（日）開催） ○とおかまち健康ポイント事業紹介（3密回避による開催、参加者募集）</p>
8月25日号	<p>○新型コロナウイルス感染症対策の見える化推進（ピクトグラム活用推進）○感染予防対策を徹底しての災害時「分散避難」について ○家庭でできる感染対策紹介・厚労省 新型コロナウイルス接触確認アプリ紹介 ○感染が疑われるときの対応・相談・受診・濃厚接触者・感染者への人権配慮 ○市民への3つのお願い・感染拡大地域に出かけたとき・感染拡大地域から戻ったとき・会食をするとき ○特定定額給付金の給付実績</p>
9月25日号	<p>○新型コロナウイルス感染症対策のための補正予算のお知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康関連支援 ・子育て支援施設関連支援 ・介護障がい者施設関連支援 ・文化・スポーツ関連支援 ・市内事業者支援 ・公共施設などでの対策 <p>○新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた適切な医療機関の受診（上手な医療のかかり方）について</p>
10月25日号	<p>○市内産ユリ切花を医療・介護・福祉施設等に寄贈展示（226施設に約3千本）</p> <p>○感染症対策を踏まえた適切な医療機関受診（上手な医療のかかり方）について</p> <p>○地域活性化・景気浮揚の各種イベント紹介 ○新型コロナウイルス感染症に関する税制上の措置 ○令和2年度十日町市成人式</p>
11月10日号	<p>○新型コロナウイルス経済対策事業者等支援事業「プレミアム商品券」販売</p>
11月25日号	<p>○新潟県新型コロナお知らせ（LINE通知）システムの利用案内 ○冬季の感染症対策 ○発熱などの症状があるときの相談・受診 ○新型コロナウイルス感染症予防対策として、所得税・住民税の申告相談を例年より早く開始します ○新型コロナウイルス感染症分科会からの提言（感染リスクが高まる「5つの場面」）紹介</p>

	■プレミアム商品券チラシ（第2弾）
12月25日号	○年末年始における感染症予防 ○各種申告相談会場での感染症予防対策への協力のお願い（e-Tax利用、入場整理券、会場での感染防止策） ○基本的な感染防止対策を継続しましょう（家庭内での感染防止対策・クラスターの発生要因と予防方法）
令和3年（2021年）	
1月10日号	○2020年の振り返り（コロナ禍での十日町市の取り組み）
2月10日号	○コロナ禍でも検診を受けましょう
2月25日号	○新型コロナウイルスワクチン接種について ○十日町・津南就職ガイダンス2022のオンライン開催について ○個人市民税・県民税の申告期限延長（4月15日まで1か月延長）○十日町あんしんメールの紹介
3月10日号	○新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ（国および市からのお知らせ）
3月25日号	○高齢者への新型コロナウイルスワクチン接種について（接種券の送付、ワクチン接種の流れ、ワクチン接種専用コールセンター開設） ※毎月10日と25日の月2回の市報発行は3月25日号をもって終了し、4月以降は通常の毎月10日の月1回の発行とした
4月10日号	○「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2021」の感染症対策 ○十日町市議会議員一般選挙・市長選挙（投票）での感染症対策 ○高齢者へのワクチン接種について（接種までの流れ、よくある質問と回答） ○新型コロナウイルス感染症予防対策応援補助金の紹介 ■新型コロナ市長メッセージ
5月10日号	○ワクチン接種始まる ○ワクチン接種について（接種券が届いてから接種を受けるまで、接種会場での流れ）○新型コロナワクチンに便乗した詐欺に注意 ○市新型コロナウイルス感染症検査費用助成交付金事業の紹介
6月10日号	○ワクチン接種始まる ○ワクチン接種について（65歳から74歳までの人の接種開始時期、コールセンター、キャンセル連絡のお願い、接種券が届いているかの確認、無料送迎バス）○新型コロナウイルス感染症に関する飲食事業者への支援、市立学校での感染予防対策 ○令和3年度新潟県勤労者生活安定資金貸付制度
7月10日号	○特集「新型コロナウイルス感染症対策で今、大切なこと」（新潟大学十日町いきいきエイジング講座の菖蒲川由郷特認教授、白倉悠企特認助教のインタビュー、内容は十日町の感染状況、感染者・濃厚接触者への対応、ワクチン効果、ワクチン接種後の副反応、ワクチン接種後の感染対策など。※紙面は本誌資料編に掲載）○16歳から64歳までの新型コロナウイルスワクチン接種を開始（接種手続、予約方法（インターネット予約・電話予約）、接種対象・会場・日程、注意事項）○生活困窮者自立支援金紹介 ○高収益作物次期作支援交付金紹介 ○飲食店などに対し新潟県が実施する支援事業（認証制度、感染防止対策の設備整備への補助、事業継続支援金）○十日町市訪問看護ステーション「おむすび」がスタート ○I♡Tokamachiプレミアム商品券の販売（地域経済の振興と活性化） ○コミュニケーションアプリ「LINE」による情報配信開始
8月10日号	○新型コロナワクチン接種に関するお知らせ（65歳以上の高齢者の接種状況、16歳から64歳までの接種を開始（市内医療機関での個別接種・集団接種、予約方法）、よくある質問と回答、ワクチン接種の重要性、接種証明書の発行について）○十日町市訪問看護ステーション「おむすび」がスタート ○コミュニケーションアプリ「LINE」による情報配信開始 ■プレミアム商品券チラシ（夏販売）
10月10日号	○特集「まちづくりの成果」新型コロナウイルス感染予防対策として令和2年度に実施した主な事業（事業者関連支援、市民生活関連支援、特定定額給付金、医療・介護関連支援、移住定住・誘客促進関連、教育関連）○コロナ禍で頑張る事業者を応援します（ポストコロナ対応ステップアップ支援事業、新型コロナ感染症拡大防止協力金、お試しワーケーション受入事業）○長引くコロナ禍でがんばる市出身学生を応援します（市カタログギフト贈呈）■プレミアム商品券チラシ（秋販売）

令和4年(2022年)	
1月10日号	○新型コロナワクチン接種実績と今後の予定 ○マイナンバーカードで電子版「新型コロナワクチン接種証明書」が取得可能に ○2021年の振り返り(ポストコロナ時代に向けた十日町市の取り組み) ○子育て世帯への臨時特別給付金について ○生活困窮生体への臨時特別給付金と灯油購入費等助成金について ○確定申告に関するお知らせ(入場整理券、自宅からの「e-Tax」利用推奨)
2月10日号	○新型コロナワクチンの追加接種(3回目接種)開始について ■濃厚接触者対応の見直し
3月10日号	○新型コロナワクチン接種の今後について(5歳から11歳の小児接種、18歳以上の追加接種(3回目接種)について) ○こころとからだを大切に~コロナうつにならないために~(新型コロナウイルス感染症がこころに与える影響、うつ病のサイン、こころの健康を保つために大切なポイント、依存症にも注意、相談窓口)
5月10日号	○「十日町市プレミアム商品券わくわくクーポン」の販売(コロナ禍の影響を受けた中小小売業の振興と地域経済活性化) ○コロナ禍でもがん検診を受けましょう
6月10日号	○新型コロナワクチンの追加接種(4回目接種)について(手続き、会場、予約・日程変更) ■コロナワクチン接種券発行申請書 ■プレミアム商品券チラシ(第1弾、6月販売)
7月10日号	○新型コロナワクチン接種について(集団接種日程、予約方法)
8月10日号	○新型コロナワクチン接種について(初回接種と12歳以上の追加接種) ○臨時特別給付金と緊急生活支援給付金の給付について ■プレミアム商品券チラシ(第1弾、8月販売)
9月10日号	○新型コロナウイルス感染症に備えた食料品・日用品の備蓄のお願い
10月10日号	○特集「まちづくりの成果」 新型コロナウイルス感染予防対策として令和3年度に実施した主な事業(事業者関連支援、市民生活関連支援、医療・介護関連支援、移住定住・誘客促進関連、教育関連) ○今後の新型コロナワクチン接種について(オミクロン株対応2価ワクチン接種・接種対象者・接種券発行フローチャート、小児ワクチン接種、接種予約)
11月10日号	○今後の新型コロナワクチン接種について(オミクロン株対応2価ワクチン、集団接種・個別接種、小児ワクチン) ■プレミアム商品券チラシ(第2弾)
12月10日号	○今後の新型コロナワクチン接種について(乳幼児ワクチン、小児ワクチン、オミクロン株対応2価ワクチン、接種予約)
令和5年(2023年)	
2月10日号	○今後の新型コロナワクチン接種について(乳幼児ワクチン、小児ワクチン、オミクロン株対応2価ワクチン、接種予約)
4月10日号	○新型コロナウイルス感染症対策(マスク着用は個人の判断が基本となった) ○令和5年春の追加接種 今後の新型コロナワクチン接種について(オミクロン株対応2価ワクチン、乳幼児ワクチン、小児ワクチン、予約方法)
5月10日号	○感染法上の位置づけが「5類」に移行されました(主な変更点、基本的感染対策の考え方、相談窓口) ○春接種日のお知らせ 今後の新型コロナワクチン接種について(乳幼児ワクチン、小児ワクチン、オミクロン株対応2価ワクチン、予約方法)
6月10日号	○新型コロナ健康相談センターのお知らせ
7月10日号	○新型コロナ健康相談センターのお知らせ
8月10日号	○秋接種日のお知らせ 今後の新型コロナワクチン接種について(12歳以上、5~11歳、6か月~4歳、予約方法) ○新型コロナ健康相談センターのお知らせ
9月10日号	○秋開始接種日の内容に変更があります 新型コロナワクチン接種について(12歳以上、予約方法) ○新型コロナ健康相談センターのお知らせ
10月10日号	○新型コロナ健康相談センターのお知らせ

イ 防災行政無線・十日町あんしんメール・「LINE」による配信

配信月	配信回数	特記事項
令和2年(2020年)		
2月	4回	
3月	6回	
4月	22回	うち市長メッセージ4回
5月	13回	うち市長メッセージ3回
6月	5回	うち市長メッセージ1回
7月	8回	
8月	16回	うち市長メッセージ1回
9月	4回	
10月	1回	
11月	9回	
12月	15回	うち市長メッセージ1回
令和3年(2021年)		
1月	7回	
2月	4回	
3月	17回	うち市長メッセージ2回
4月	25回	うち市長メッセージ2回
5月	16回	うち市長メッセージ2回
6月	2回	
7月	14回	7月12日から「LINE」公式アカウントによる発信を追加
8月	44回	うち市長メッセージ5回
9月	17回	
10月	27回	
11月	7回	
12月	12回	うち市長メッセージ1回
令和4年(2022年)		
1月	45回	うち市長メッセージ2回
2月	59回	うち市長メッセージ1回
3月	45回	
4月	53回	うち市長メッセージ1回
5月	32回	
6月	26回	
7月	56回	うち市長メッセージ1回
8月	97回	
9月	59回	
10月	5回	
11月	2回	
12月	11回	うち市長メッセージ1回
令和5年(2023年)		
1月	4回	
2月	1回	
3月	1回	
4月	0回	
5月	4回	
計	795 (LINE 配信)	市長メッセージ 28回

ウ FM とおかまち放送

配信年度	内容	放送回数
令和2	新型コロナウイルス感染症対策のための特別広告放送 ・スポット放送、市長メッセージ、市の施策に関する放送	91回

《市長メッセージの発信例》

「感染拡大防止について 市民の皆様へのお願い」

十日町市長の関口芳史です。市民の皆様には、日頃より、新型コロナウイルスの感染予防にご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

新潟県内では、新型コロナウイルスの新規感染者の発生が続いているものの、人数は減少傾向にあります。このことから、県は、4月28日の「新型コロナウイルス感染症対策本部会議」において、基本的感染対策の継続を呼びかけつつも、飲食を伴う会合については感染が再拡大しない限り、人数・時間の制限を呼びかけないことを決定しました。県の対応を踏まえ、市民の皆様には、これまでと同様に「3密」回避・マスクの着用・手指消毒など、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。また、人数制限・時間制限は呼びかけられていないものの、飲食を伴う会合には、感染リスクがあることをご認識いただいた上で、少しでも症状のある場合は、参加を控え、ただちにかかりつけ医を受診するなど、適切な対応を行ってください。

当市では、ワクチン接種は進んでおりますが、若年者の3回目の接種率は低くなっています。改めて、感染防止対策の実施とともに、積極的なワクチン接種をお願いいたします。また、新型コロナウイルスは、誰でも感染するリスクがあります。誹謗中傷、差別、いじめ等は絶対にやめましょう。 令和4年5月2日 十日町市長 関口 芳史

(2) クラスターに対する市独自の PCR 検査の実施

感染が疑われる住民に対する発熱外来の開設は喫緊の課題であった。その最中、令和3年3月、市内福祉施設で初のクラスターが発生した。市ではクラスターが発生した施設に関わる一方で、当該施設に関係する職員等を対象に、市保健師による独自の PCR 検査を実施した（3日間、136人）。これを機に更に発熱外来の必要性が強く求められ、翌令和3年4月に「十日町市帰国者・接触者外来」を開設した。

(3) 十日町市帰国者・接触者外来の開設

十日町地域（津南町を含む）では、当初、保健所（帰国者・接触者相談センター）が県立十日町病院を含む「帰国者・接触者外来」への受診調整を行っていた。しかし、新病院棟の建築作業中の十日町病院では、受診者の動線分離が困難であり、今後予想される保健所からの紹介患者数の急増に対応できないことが懸念された。また、医療体制検討委員会では、感染が疑われる住民を集中的に診察できる「発熱外来」の必要性が強く訴えられた。この外来の目的として、（1）効率的な検査による感染者の早期発見と地域内流行の抑止、（2）十日町病院が中等症以上の患者対応に専念できる体制づくり、（3）地域の他の診療所への感染リスクの低減が挙げられた。そこで、新潟大学寄附講座「十日町いきいきエイジング講座」の白倉特任助教が当時管理医師を務め勤務する国保川西診療所に新たに「帰国者・接触者外来」を開設することが決まった。

国内でいち早くドライブスルー方式による検体採取体制を構築していた新潟市保健所を白倉特任助教が令和2年3月末に視察しそのノウハウを学び、当市における「帰国者・接触者外来」でも川西診療所の車庫を利用したドライブスルー方式の外来の流れを作った。診療所の休診時間である、月曜と金曜の午後に「帰国者・接触者外来」を行うこととし、令和2年4月17日より始動した。

診療は白倉特任助教と県立松代病院からの応援医師（大関医師）が担当し、川西診療所の看護師や市の保健師が診療を補助した。医療介護課（当時）の職員もローテーションを組み、処方薬の準備や車の誘導、無線による診療所内の事務員との連絡を担った。感染リスクを低減させるため、保険証は車の窓越しに撮影し、診療費の支払いも後日振込とした。診察も酸素飽和度と心拍数の測定や視診による全身・呼吸状態の確認のみを行い、患者及びスタッフの負担軽減のため、可能な限り簡素化を図った。新型コロナウイルスの PCR 検査の他に、インフルエンザや溶連菌の迅速検査も準備し、処方も患者が薬局に立ち寄る必要がないよう解熱剤、鎮咳薬、去痰薬など数種類の薬を症状に合わせて手渡す仕組みを作った。十日町市「帰国者・接触者外来」が稼働した期間は市内での感染流行前であったため、受診者数は最大で1日5人と多くはなかったが、市町村が運営する診療所において PCR 検査体制を整備したこの取り組みは、他に先駆けたものであり、市内の感染拡大の防止に大きく貢献できた。

十日町市「帰国者・接触者外来」実績

（単位：人）

	開設日数	件数	男女別	年代別	地域別
4月	3	10	男：35	10代：4	十日町：46
5月	4	11	女：33	20代：22	川西：8
6月	3	3	計：68	30代：8	中里：7
7月	6	12		40代：13	松代：3
8月	5	12		50代：10	松之山：1
9月	4	8		60代：7	市外：3
10月	6	12		70代：4	
計	31	68		計：68	計：68

(4) 十日町市地域外来・検査センターの開設

十日町市「帰国者・接触者外来」の開設と時を同じくして、厚生労働省は令和2年4月に「地域外来・検査センター」のスキームを新たに設計し、都道府県が主体となり保健所を介さず検査を実施する体制づくりが方針として示された。

既に川西診療所では週2回程度「帰国者・接触者外来」を運営していたが、受診者数の増加が診療所の一般診療へ影響を及ぼすことが懸念されたこと、また「地域外来・検査センター」は、県の予算で運営され、設備の購入や人員の雇用が可能となることなどを考慮し、医療福祉総合センター内に新たに「地域外来・検査センター」を開設し、川西診療所の「帰国者・接触者外来」の機能を移管することが協議・調整された。結果として、県の委託を受け市が運営主体となり、人員の確保を含む一部業務を十日町市中魚沼郡医師会へ委託し、白倉特任助教が管理者となる形でセンターの枠組みが定まった。

診療は、国保診療所の医師や医師会所属の診療所医師、県立病院の医師（10名）がローテーションを組み担当し、診療を補助する看護師1名、臨床検査技師1名を医師会が新たに雇用した。各医療機関からの紹介の整理及び受診予約を医師会事務局が行い、医療事務経験のある医療介護課の職員が医療事務を、その他の職員が患者の誘導や会計管理などを担うことが決まった。冬季になるためドライブスルー方式に加え、屋内で診察する流れも構築し、当番医師により対応方法を選択できるように準備をした。感染リスクを低減するために、HEPA フィルター付きクリーンパーティションを導入し、検体採取ブースは、医療介護課の職員がアクリル板や木材を使ってDIYで作成した。これは、のちに県か送られてきたブースよりも使い勝手がよく、最後まで使用することになった。

全国的な感染拡大の状況下で、スピード感を持った対応により早々に準備を整え、医師会員への説明会、従事者の個人防護具着脱練習、診療の流れの確認などを経て、令和2年11月13日に十日町市「地域外来・検査センター」が始動した。

「地域外来・検査センター」開設後に市内での感染流行も始まり、感染者が多い期間には週3回（月・水・金）の定期的な診療の他に臨時でセンターを稼働することもあった。その後、個々の医療機関での検査や発熱者の受け入れ体制の構築が進み、令和4年9月にセンターの運営を終了したが、運営期間中は、計999人が受診し、141人の新型コロナウイルス感染者を診断した。早期の感染者の発見、濃厚接触者の検査、他の医療機関での感染リスクの低減、特に県立十日町病院への患者集中の抑止など、センターに期待されていた機能を担い、市内の感染拡大予防及び医療体制の維持に重要な役割を果たしたものとする。

十日町市「地域外来・検査センター」実績

（単位：人）

年度	受診人数	性別		PCR検査	陽性	居住地					
		男	女			十日町	川西	中里	松代	松之山	その他
令和2	138	60	78	138	5	108	6	11	4	5	4
令和3	624	294	330	624	45	458	82	42	10	12	20
令和4	237	125	112	237	91	191	16	15	3	2	10
合計	999	479	520	999	141	757	104	68	17	19	34

なお、市の独自支援策として、心身の負担の大きい「地域外来・検査センター」の運営に携わったスタッフに対し、県の報酬単価に同額を上乗せするかたちでの協力費支給事業を終了まで継続した。のちに「帰国者・接触者外来」及び「地域外来・検査センター」「休日一次救急診療センター」において、自らの危険を顧みず携わっていただいた医療従事者67名に、市から御礼状を送付した。

(5) 訪問看護ステーション及び高齢者・障がい者施設向け感染予防研修会の開催

医療介護課では、市内の訪問看護ステーションの看護師から感染対策に関する不安の声が届いたことを受け、令和2年5月13日から計3回（1時間）の感染予防講習会を4つの訪問看護ステーションの看護師を対象に開催し、それぞれ白倉特任助教が講師を務めた。また、訪問時の感染対策の疑問や不安を解消することを目的として、「妻有地域在宅ケアにおける新型コロナウイルス感染症対策の手引き」を作成し、5月末に在宅ケアに従事する事業者へ配布した。その後、高齢者・障がい者施設における感染対策について、従事者からの要望に応える形で、医療介護課、つまり医療介護連携センター（医師会）、寄付講座が協力し感染予防研修会を企画した。密を避け1回の参加人数を20人未満とし、令和2年6月5日から2年8月6日までの間に計16回の研修会（1回1時間～1時間30分）を開催し、標準的な感染予防対策の講義や感染者へのケアを想定した个人防护具の着脱練習を行った。津南町を含む妻有地域のほぼ全ての高齢者及び障がい者福祉事業所から計146人が研修会に参加した。さらには、事業所内での感染対策を向上する上で、管理者と理解を共有することが不可欠であると気づき、9月16日、9月17日の2回（1回1時間30分）、管理者向けの研修会を開催した。計52名が参加した研修会では、高齢者・障がい者福祉施設におけるクラスターの事例を紹介し、感染者が発生した際の隔離対策（ゾーニング）や日頃から施設の感染予防策をスタッフと一緒に考える重要性についても説明した。そして、これらの研修会の中で出てきた参加者からの質問とそれに対する回答をまとめ、Q&A集を作成し、市のホームページで公開した。

(6) 「妻有地域包括ケア研究会」等との協力による研修会・情報共有の実施

感染のフェーズ、地域の高齢者・障がい者施設におけるクラスターの発生、変異株 の出現、ワクチンの開発、新しい国の通知など、新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況が目まぐるしく変化する中で、地域の医療・介護・福祉従事者にタイムリーに正確な情報を提供することが不可欠であり、妻有地域包括ケア研究会、寄附講座、医療介護課（地域ケア推進課）が共同で種々の研修会を主にオンラインで開催した。

ア 相談窓口機能の開設

- ・令和3年6月 医療・介護・福祉の相談窓口を医療介護課地域包括支援係に一本化
- ・令和3年7月 医療・介護従事者等健康相談窓口の開設

イ 情報共有のためのツール

- ①福祉・介護事業所メーリングリストの作成・運用
 - ・発生報告の共有
 - ・感染対策に関する質問及び回答の共有

- ②福祉・介護連絡調整オンライン会議の開催
 - ・令和3年 23回
 - ・令和4年 12回

ウ マニュアル作成

- ・令和2年8月 新型コロナウイルス感染予防Q&A集
- ・令和2年9月 妻有地域入居系施設における感染陽性者発生時の工程表

エ 医療・介護・福祉職員対象の研修会

(単位：人)

開催日	研修内容/対象者	参加人数
令和2年(2020年)		
5月13日	防護具着脱講習会/訪問看護ステーション	7
7月13日	標準予防策及び個人防護具に関する講習会/国保診療所看護師及び休日一次救急センター看護師	9
6月10日・11日・15日・19日・26日、7月2日・3日	標準予防策及び個人防護具に関する講習会/介護事業所職員	111
7月15日・16日・30日、8月6日	標準予防策及び個人防護具に関する講習会/障がい施設職員	26
9月16日17日	新型コロナウイルス感染予防研修会/事業所管理者	52
令和3年(2021年)		
4月28日	新型コロナウイルス感染対策研修会「改めて考える新型コロナウイルス感染対策 ～新たなステージでの感染対策～」/介護・障がい事業所職員	Zoom 49事業所申込
5月27日	新型コロナウイルスワクチン接種研修会「新型コロナウイルスワクチンを知る～これから接種を受ける方へ～」	Zoom 54事業所申込
8月30日	新型コロナウイルス感染症シリーズ研修会① 介護職員等スキルアップ研修・介護職員等基礎研修 「新型コロナウイルス”デルタ株”の脅威と今後の感染対策」	Zoom 接続数 85
9月29日	新型コロナウイルス感染症シリーズ研修会②介護職員等スキルアップ研修・介護職員等基礎研修講義及び実技「クラスター事例の振り返りから隔離対策を考える」	Zoom 接続数 53
11月18日	新型コロナウイルス感染症シリーズ研修会③介護職員等スキルアップ研修・介護職員等基礎研修講義「新型コロナウイルス感染症予防の基本を学ぶ」【基礎編・新任期向け】	30
令和4年(2022年)		
1月19日	新型コロナウイルス感染症シリーズ研修会④ 「新型コロナウイルス感染症第6波の対応と備えを考える」	Zoom 接続数 86

(7) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実績

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」は、同感染症の感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し、地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事業を実施できるよう、内閣府が創設した交付金制度です。当市は令和2年度以降、臨時交付金を活用しながら、感染拡大防止や地域経済の活性化策、市民生活支援等に取り組んでいます。

※端数処理のため、以下の各事業の事業費の足し上げが「事業費計」と一致しない場合があります。

以下、令和2年度から4年度までの取組みを掲載 (単位：千円)

令和2年度～4年度の実施事業数	事業費計	事業費のうち臨時交付金計
249	2,923,854	2,593,850

ア 令和2年度 臨時交付金活用事業

※令和2年度から3年度への繰越事業分を含まない

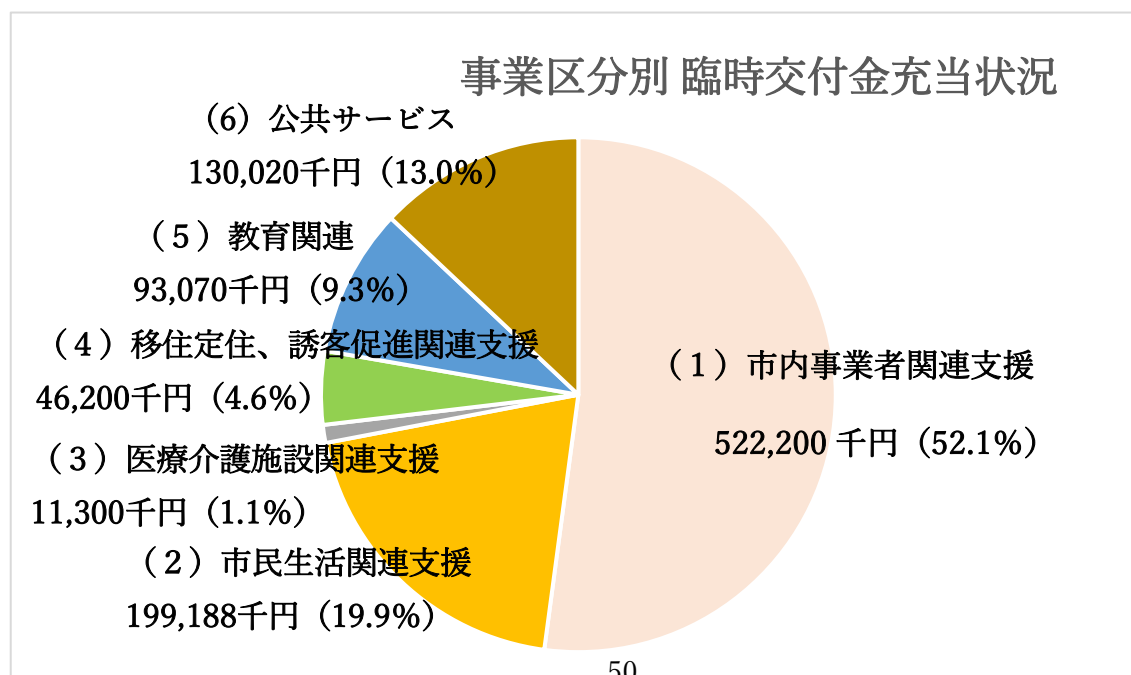
(事業数 60 事業、事業費計 1,159,511 千円、事業費のうち臨時交付金計 1,001,978 千円)

①事業区分別の事業数および臨時交付金充当状況 (単位：千円)

事業区分	実施事業数	交付金充当額	充当額割合
(1) 市内事業者関連支援	21	522,200	52.1%
(2) 市民生活関連支援	13	199,188	19.9%
(3) 医療介護施設関連支援	5	11,300	1.1%
(4) 移住定住、誘客促進関連	4	46,200	4.6%
(5) 教育関連	5	93,070	9.3%
(6) 公共サービス	12	130,020	13.0%
合計	60	1,001,978	100.0%

②総事業費における財源構成比 (単位：千円)

財源区分	金額 (千円)	割合
臨時交付金	1,001,978	86.4%
国庫補助	113,587	9.8%
その他特定財源	10	0.0%
一般財源	43,936	3.8%
総事業費	1,159,511	100.0%



③令和2年度 臨時交付金活用事業一覧

※令和2年度から3年度への繰越事業分を含まない

(事業数 60 事業、事業費計 1,159,511 千円、事業費のうち臨時交付金計 1,001,978 千円)

NO	取組	所管
(1) 市内事業者関連支援		
1	新しい生活様式リフォーム事業(事業所版)	産業政策課
2	プレミアム商品券発行事業	産業政策課
3	雇用安定化事業	産業政策課
4	新しい生活様式リフォーム事業(住宅版)	都市計画課
5	休業等協力事業者支援事業	産業政策課
6	休業等協力事業者支援事業(追加分)	産業政策課
7	雇用維持継続支援事業	産業政策課
8	経営相談支援事業	産業政策課
9	繊維産業支援事業	産業政策課
10	市民で泊まって応援キャンペーン事業	観光交流課
11	商工団体地域活性化事業	産業政策課
12	抽選券付カタログギフト発行事業	産業政策課
13	十日町PR(販路拡大)支援事業	産業政策課
14	事業継続定額給付金	産業政策課
15	新しい生活様式広報事業	企画政策課
16	飲食店等利用促進事業	産業政策課
17	農産物インターネット販売支援事業	農林課
18	農産物広告宣伝活動支援事業	農林課
19	新サービス展開等大規模リフォーム支援事業	産業政策課
20	経済対策相乗効果アップ支援事業	産業政策課
21	アフターコロナ経営健全化促進事業	産業政策課
(2) 市民生活関連支援		
1	単身者世帯支援給付金事業	福祉課
2	子育て世帯生活支援特別給付金事業	子育て支援課
3	ひとり親家庭等生活支援特別給付金事業	子育て支援課
4	公共水道給水区外生活支援事業	福祉課
5	上水道事業会計繰出金	上下水道課
6	簡易水道事業会計繰出金	上下水道課
7	在宅介護商品券給付事業	福祉課
8	新生児特別定額給付金事業	子育て支援課
9	民生委員訪問調査支援給付金	福祉課
10	文化・芸術応援キャンペーン事業	生涯学習課
11	スポーツ応援キャンペーン事業	スポーツ振興課
12	インフルエンザ予防接種事業	健康づくり推進課
13	疾病予防対策事業費等補助金	健康づくり推進課
(3) 医療介護施設関連支援		
1	オンライン面会奨励事業	福祉課
2	地域外来・検査センター運営体制支援事業	地域ケア推進課
3	医・歯・薬事業継続定額給付金事業	地域ケア推進課
4	介護施設等感染症防止対策奨励事業	福祉課
5	PCR検査医療従事者感染防止対策助成事業	地域ケア推進課

(4) 移住定住・誘客促進関連		
1	ふるさと回帰支援事業	企画政策課
2	「大地の芸術祭」の里による交流人口拡大促進事業	観光交流課
3	妻有マルシェ開催事業	観光交流課
4	情報発信強化事業	観光交流課
(5) 教育関連		
1	市出身学生応援ふるさと便事業	企画政策課
2	十日町市奨学金自宅外通学者応援給付金	教育総務課
3	情報機器整備事業（タブレット端末）	教育総務課
4	特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業	教育総務課
5	修学旅行等キャンセル料補助事業	学校教育課
(6) 公共サービス		
1	公共的空間安全・安心確保事業	財政課
2	公共的空間安全・安心確保事業	防災安全課
3	文化施設の感染症防止対策事業	生涯学習課
4	文化施設の感染症防止対策事業	生涯学習課
5	オンライン会議設備拡充事業	生涯学習課
6	電子申請受付等運用事業	総務課
7	マイナンバーカード活用による窓口改善事業	総務課
8	下水道事業会計繰出金	上下水道課
9	上水道事業会計繰出金	上下水道課
10	じん芥処理費	環境衛生課
11	松之山地域体育施設改修事業	スポーツ振興課
12	公共施設等の管理維持体制持続化事業	財政課

(1) 市内事業者関連支援

(事業数 21 事業、事業費計 523,786 千円、事業費のうち臨時交付金計 522,200 千円) (単位：千円)

NO	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	新しい生活様式リフォーム事業（事業所版）（産業政策課）	事業所の「新しい生活様式」に対応する改修費の一部を補助した。■補助率：2/3■補助上限：100万円■件数：290件	155,013 (155,000)
2	プレミアム商品券発行事業（産業政策課）	感染症で特に大きな影響を受けた飲食業・宿泊業の利用拡充を目的に50%のプレミアム付商品券を発行した。■販売金額：5千円（500円券×15枚綴り、額面7,500円）■券種：グルメ応援券5枚・共通券10枚■発行数：4万冊、発行総額：3億円※ほかに福祉課の事業として在宅介護家庭への商品券給付(1,372冊/1,400冊)■商品券利用率：99.40% (308,629,500円/310,500,000円)※販売分と給付分合算	106,248 (106,000)
3	雇用安定化事業（産業政策課）	雇用調整助成金申請に係る社会保険労務士の手数料を補助した。■補助率：10/10■補助上限：10万円■件数：87件	7,728 (7,700)
4	新しい生活様式リフォーム事業（住宅版）（都市計画課）	建築関連産業の活性化と居住環境の向上を図るため、市内業者を利用し税込20万円以上の住宅リフォーム工事をした場合、費用の一部を補助した。■補助率：1/5■補助上限：10万円■交付件数：894件■対象工事費計(A)：747,696千円■交付額計(B)：76,821千円■経済効果(A/B)：約10倍	76,821 (76,800)

5	休業等協力事業者支援事業（産業政策課）	・1回目の県の休業要請に応じた事業者に、協力を上乗せ助成した。■助成金：10万円/事業者■助成件数：318件 ・県の休業要請の対象とならなかった宿泊業者に助成した。■助成金：20万円/事業者■助成件数：43件	40,400 (40,400)
6	休業等協力事業者支援事業（追加分）（産業政策課）	・2回目の県の休業要請に応じた事業者に、協力を上乗せ助成した。■助成金：10万円/事業者■助成件数：66件 ・県の休業要請の対象とならなかった宿泊業者に助成した。■助成金：20万円/事業者■件数：35件	13,600 (13,400)
7	雇用維持継続支援事業（産業政策課）	雇用調整助成金の基準賃金額と助成額の差額を助成した。基準賃金額の上限は1万円■件数：12件（2社）	29,482 (29,400)
8	経営相談支援事業（産業政策課）	商工会議所及び各商工会が実施する相談会開催に係る経費を補助した。■補助率：10/10■補助上限：10万円	218 (200)
9	繊維産業支援事業（産業政策課）	きもの販売会・展示会開催費を補助した。コロナ終息後の観光客をターゲットとした着物着用体験を進めるため、きものバンク用の着物購入費を補助した。■販売会支援：3回分500万円■着物購入補助：100点1,500万円	20,000 (19,900)
10	市民で泊まって応援キャンペーン事業（観光交流課）	県民を対象に、市内での宿泊料金等の30%をキャッシュバック■実施期間：6月1日～7月31日■利用人数：5,390人■キャッシュバック額：18,683,800円	22,893 (22,800)
11	商工団体地域活性化事業（産業政策課）	地域経済の活性化・景気浮揚を目的に、商工会議所、商工会、商店街振興組合等の商工団体が行う催事の開催経費や運営経費の一部を補助した。■補助率：10/10■補助上限：100万円■補助件数（団体数）：11件	9,470 (9,400)
12	抽選券付カタログギフト発行事業（産業政策課）	市内生産者等の商品の発信・販売促進のため、抽選券付カタログギフト発行に係る経費を補助した。■作成数：6千冊	4,000 (3,900)
13	十日町PR（販路拡大）支援事業（産業政策課）	・展示会・販売会参加支援 ■補助率：1/2■補助上限：10万円■件数：7件 ・非接触型の販売環境整備支援 ■補助率：1/2■補助上限：100万円■件数：6件 ・地場産品外販促進支援 ■補助率：10/10■補助上限：30万～150万円■件数：4件	6,857 (6,800)
14	事業継続定額給付金（産業政策課）	令和2年4月から2年6月の売上が前年比30～50%未満減少し、持続化給付金対象外の事業者、従業員数に応じて支援金を給付した。■給付額：①従業員20人以下：10万円、②従業員20人超50人以下：30万円、③従業員50人超：50万円■給付件数：①44件、②10件、③1件	7,900 (7,800)
15	新しい生活様式広報事業（企画政策課）	JRと三セク鉄道の車両内広告枠や駅ホームの広告枠を活用し、「新しい生活様式」を市民や来訪者に周知した。■実績：車両広告151箇所（JR：55、北越急行：96）、駅広告（市内4駅）、ポスター110枚・ステッカー100枚制作	1,461 (1400)
16	飲食店等利用促進事業（産業政策課）	テイクアウトに取り組む飲食店組合・団体に広告宣伝費等を補助した。■補助率：10/10■補助上限：5万～市長が認める金額（50店舗以上の場合）■件数：5件	1,182 (1,100)
17	農産物インターネット販売支援事業（農林課）	コロナ禍でインターネット販売の需要が高まっていることから、農業者のインターネット販売活動に係る経費を補助した。■補助率：1/2以内■補助上限：20万円	110 (100)
18	農産物広告宣伝活動支援事業（農林課）	コロナ禍で市内の農産物も大きな影響を受けているため、認定農業者等が行う広告宣伝活動を支援した。■補助率：1/2	779 (700)

		以内■補助上限：10万円■件数：9件■交付額：779千円	
19	新サービス展開等大規模リフォーム支援事業（産業政策課）	感染防止対策に対応して、新サービスの展開、業態変更、事業拡大の大規模改修工事を行う事業者費用の一部を補助した。■補助率：1/3■補助上限：500万円■件数：4件	16,596 (16,500)
20	経済対策相乗効果アップ支援事業（産業政策課）	同業組合等がプレミアム商品券と連携して取り組む販売促進企画の経費を補助した。■補助率：10/10■補助上限：15万円■件数：4件	586 (500)
21	アフターコロナ経営健全化促進事業（産業政策課）	コロナ後の企業運営や経営再建等の研修受講経費を補助した。■補助率：1/2■補助上限：100万円■件数：6件	2,442 (2,400)

（２）市民生活関連支援

（事業数 13 事業、事業費計 203,025 千円、事業費のうち臨時交付金計 199,188 千円）（単位：千円）

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	単身者世帯支援給付金事業（福祉課）	感染拡大に伴う休業要請や経済不況による休業等で影響を受けた単身世帯等に給付金を支給した。■対象：市内に住所がある18歳以上60歳未満の単身世帯で令和2年2月～2年6月の任意の月収が感染症発生前に比べ30%以上減少し、月収が15万円以下になった世帯■給付額：5万円■実績：37世帯	2,533 (2,500)
2	子育て世帯生活支援特別給付金事業（子育て支援課）	新型コロナウイルス感染症による経済的影響を受けやすい子育て世帯の経済負担を軽減するため対象児童に特別給付金を支給した。■対象者：令和2年5月分児童手当受給者■支給対象児童：0歳～新高校生■支給額：対象児童1人に5千円■支給者：2,927人、■支給児童：5,035人	25,175 (25,100)
3	ひとり親家庭等生活支援特別給付金事業（子育て支援課）	■対象者：令和2年5月児童扶養手当受給者■支給対象児童：0歳～18歳まで■支給額：第1子4万円、第2子2万円、第3子以降1万円■支給者：373人■支給児童：543人	17,980 (17,900)
4	公共水道給水区域外生活支援事業（福祉課）	感染対策として市が行う水道料金の減免措置の対象にならない市給水区域外の地域住民に対し生活支援金を交付した。■給水区域外全23集落178世帯に、3千円/世帯を支援	534 (500)
5	上水道事業会計繰出金（上下水道課）	上水道会計に繰り出し、在宅割合が増加する一般家庭への生活支援及び事業主への経済対策支援として実施する水道料金減額（基本料金×1/2×6か月分）に要する費用を交付した。■感染拡大防止の観点から市が市民に不要不急の外出自粛をお願いすることで、在宅時間の増加から水道使用頻度が増え、家計の負担が増加することが見込まれたため、減免を実施【上水道給水区域の水道契約者】■延べ減免件数：74,057件■調定実績額：55,047千円■システム改修費：279千円	55,326 (55,326)
6	簡易水道事業会計繰出金（上下水道課）	簡易水道会計に繰り出し、在宅割合が増加する一般家庭への生活支援及び事業主への経済対策支援として実施する水道料金減額（基本料金×1/2×6か月分）に要する費用を交付した。■感染拡大防止の観点から市が市民に不要不急の外出自粛をお願いすることで、在宅時間の増加から水道使用頻度が増え、家計の負担が増加することが見込まれたため、減免を実施【簡易水道給水区域の水道契約者】■延べ減免件数：49,980	37,362 (37,362)

		件■調定実績額：37,168千円■システム改修費：194千円	
7	在宅介護商品券給付事業（福祉課）	感染症の影響を受けている在宅介護者を慰労するとともに、地域経済の活性化を図るため、十日町市プレミアム商品券を支給した。■高齢者介護者及び障がい者介護者 686 人に1世帯当たり1万5千円分の商品券を支給、換金率は99.4%。	11,385 (11,000)
8	新生児特別定額給付金事業（子育て支援課）	新型コロナウイルス感染症の影響で不安を抱えながら妊娠期間を過ごし、出生した新生児を養育する世帯を支援するため、新生児特別定額支給金を支給することで、国の特別定額給付金の受給世帯との均衡を図った。■支給対象者：対象児童を養育する父母等（対象児童の母が令和4年4月27日から継続して十日町市に住民登録があること。）■対象児童：令和2年4月28日～3年4月1日の間に出生した新生児■支給額：対象児童1人につき5万円■支給者：210人■支給児童：212人	10,600 (10,500)
9	民生委員訪問調査支援給付金（福祉課）	感染拡大の状況下で各種調査や訪問等を行う民生委員児童委員の活動を支援するため、民生委員児童委員に対し衛生用品の購入等のための活動支援給付金を支給した。■民生委員児童委員及び主任児童委員 156 人に、3万円/人を支給	4,680 (4,600)
10	文化・芸術応援キャンペーン事業（生涯学習課）	中止・延期などを余儀なくされた文化芸術への関心と熱意を盛り上げ、各団体で多種多様な文化芸術の機会創出を通じて、市民の活気を取り戻すため、市内の社会教育施設を会場として開催する市内活動団体のイベントに補助した。■補助上限：30万円■実績：5団体983千円	983 (900)
11	スポーツ応援キャンペーン事業（スポーツ振興課）	中止・延期などを余儀なくされたスポーツ活動への関心と熱意を盛り上げ、スポーツ活動を通じて市民の活気を取り戻すことを目的とするイベント等の開催に補助した。■補助上限：30万円■実績：6団体のイベントに1,324千円	1,324 (1,300)
12	インフルエンザ予防接種事業（健康づくり推進課）	医療体制の逼迫を防ぐため、新型コロナ罹患により重症化しやすいとされる高齢者等に、インフルエンザ予防接種費用の助成を拡大する。■助成内容：インフルエンザ予防接種を希望する高齢者等の接種費用を無料化■接種者数：15,317人	34,856 (32,100)
13	疾病予防対策事業費等補助金（健康づくり推進課）	高齢者福祉施設等に新たな入所者でPCR検査を希望する者に検査を行い、感染症の拡大防止や重症化を防止する。■PCR検査を希望する高齢者16名に検査を実施	287 (100)

(3) 医療介護関連支援

（事業数5事業、事業費計11,718千円、事業費のうち臨時交付金計11,300千円）（単位：千円）

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	オンライン面会奨励事業（福祉課）	感染防止のため、介護施設・障がい者施設等に対し、面会制限の対応としてオンライン面会を実施している施設に運営費を支給した。■実績：26施設に、1施設10万円支給	2,600 (2,500)
2	地域外来・検査センター運営体制支援事業（地域ケア推進課）	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、市の運営でPCR検査を実施する「地域外来・検査センター」の従事者を対象に協力費を支給した。■実績：11名1,018千円（医師：8名418千円、看護師：2名411千円、事務職：1名189千円）	1,018 (1,000)

3	医・歯・薬事業継続定額給付金事業（地域ケア推進課）	新型コロナウイルス感染症の拡大による受診控え等が原因で、収入が減少している医療機関等に定額の給付金を支給した。■支給額：診療所：50万円、歯科医院：50万円、保険調剤薬局：25万円■実績：7件300万円（医科診療所：3件150万円、歯科診療所：2件100万円、保険調剤薬局：2件50万円）	3,000 (2,900)
4	介護施設等感染症防止対策奨励事業（福祉課）	介護施設・障がい者施設等において、感染症対策マニュアルの作成等を条件に、衛生用品購入など感染症防止策に係る費用を奨励金として支給した。■実績：介護・障がい者施設等36施設に1施設10万円の奨励金を支給した。	3,600 (3,500)
5	PCR検査医療従事者感染防止対策助成事業（地域ケア推進課）	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、市内においてPCR検査を実施する医療機関が、従事者の感染防止を図るために要する経費を支給した。■支給上限：30万円、■実績：150万円（5医療機関）	1,500 (1,400)

（４）移住定住・誘客促進関連

（事業数4事業、事業費計46,471千円、事業費のうち臨時交付金計46,200千円）（単位：千円）

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	ふるさと回帰支援事業 (企画政策課)	コロナ禍において、地方回帰の流れを加速させるため県外から移住するUターン者への補助金やテレワーク導入支援、お試し移住体験プログラム、動画での情報発信を行った。■実績：Uターン補助金26件(32人)、テレワーク助成2件、通勤助成1件、住宅支援助成4件	19,237 (19,200)
2	「大地の芸術祭」の里による交流人口拡大促進事業（観光交流課）	新しい生活様式を導入した「大地の芸術祭の里」の受入環境を整備することで、多くの人々から安心安全な芸術祭を楽しんでいただき、地域内経済支援と交流人口の拡大を図った。■実績：お試し移住体験プログラム受入3組5人、オンライン参加9人、移住促進動画作成3本	22,243 (22,200)
3	妻有マルシェ開催事業 (観光交流課)	コロナ禍で売り上げが減少した飲食業支援として、児童センター等市有の集客施設の空間に、キッチンカー等が出店するマルシェを開催した。■実績：春夏秋冬の誘客プログラム事業1,110万円、空気清浄機付空調機設置(5か所)5,542円、プロモーション(Web・TV・雑誌)560万円他	1,990 (1,900)
4	情報発信強化事業（観光交流課）	ポストコロナ期に見込まれる「滞在型・回遊型」ニーズに対応した情報発信のため、観光協会ホームページへの情報一元化及びリニューアル経費の一部を支援した。■実績：観光協会ホームページアクセス数が、令和2年度比116%に増加。■総事業費：600万円、■補助額：300万円	3,000 (2,900)

(5) 教育関連

(事業数5事業、事業費計206,720千円、事業費のうち臨時交付金計93,070千円)(単位:千円)

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	市出身学生応援ふるさと便事業(企画政策課)	コロナ禍により、飲食店等の営業自粛によりアルバイトができなくなるなど、生活に困窮している市出身学生を支援するため、市の特産品等を贈呈した。■実績:第1弾・市カタログギフト2冊+正絹マスク1枚を学生828人に贈呈、第2弾・十日町産乾そば等を学生833人に贈呈	8,746 (8,700)
2	十日町市奨学金自宅外通学者応援給付金(教育総務課)	十日町市奨学金(入学準備金・修学一時金を除く)の貸与を受け、自宅を離れ生活、通学している学生・生徒に応援給付金を給付した。■実績:申請者78人に3万円/人	2,340 (2,300)
3	情報機器整備事業(タブレット端末)(教育総務課)	国のGIGAスクール構想前倒しに対応し、市立学校の児童・生徒に一人1台のタブレット端末を配備した。■実績:小学校17校、中学校10校、特別支援学校1校に計3,551台を配備	182,029 (73,070)
4	特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業(教育総務課)	特別支援学校のスクールバス内での感染症予防のため、バスを増便し過密を緩和した。■実績:現行4台のスクールバスに加え、大型タクシーを3台増便し、定員に対する乗車率を60%以下に抑え、車内の過密を緩和した。	8,998 (4,400)
5	修学旅行等キャンセル料補助事業(学校教育課)	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止・行き先変更により生じた修学旅行のキャンセル料等に対し、保護者の負担軽減を目的に補助金を交付■実績:小学校1校、中学校10校、特別支援学校1校 合計869名	4,608 (4,600)

(6) 公共サービス

(事業数12事業、事業費計167,791千円、事業費のうち臨時交付金計130,020千円)(単位:千円)

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	公共的空間安全・安心確保事業(財政課)	市庁舎等における感染防止対策に係る物品購入及び事務室改修工事を行った。①感染拡大防止用物品購入(消毒液、仕切板、サーモグラフィ、非接触型体温計等)②地階会議室等再整理による改修工事■実績:①マスク2,398千円、非接触温度計・体表温度測定ハンディカメラ4,067千円、消毒液、消毒スタンド、飛散防止シートほか8,769千円②地階会議室等改修工事6,078千円、地階会議室等再整理消耗品20万円	21,512 (18,500)
2	公共的空間安全・安心確保事業(防災安全課)	コロナ禍においても避難者が安心して避難できるよう、避難所での感染防止対策に必要な備蓄物資等を購入した。■実績:屋根付パーティション、非接触型温度計など	49,659 (49,600)
3	文化施設の感染症防止対策事業(生涯学習課)	文化ホール・中央公民館の感染症対策として、窓のない換気機能の改善が必要な講堂の改修を行った。■実績:換気設備工事、建築工事、電気設備工事ほか	2,750 (2,700)
4	文化施設の感染症防止対策事業(生涯学習課)	国の指針(感染症対策)により屋内ホールイベントの定員数設定(50%)に伴い、施設内の別ホールでも同イベントが視聴できるようにプロジェクター1台を購入した。	602 (600)

5	オンライン会議設備拡充事業（生涯学習課）	オンライン会議を行うための設備拡充を行った。■実績：パソコン、Webカメラ、マイクスピーカー等2セット、Web会議システムZoomアカウント、ウェビナー申請手数料、LTEモバイル回線料	860 (800)
6	電子申請受付等運用事業（総務課）	マイナポータルで提供される「ぴったりサービス」を利用して申請手続き業務をオンライン化するための調査及び支援業務を行った。■マイナポータルでのオンライン申請を開始することに伴う、入力フォームや電子申請データ受付の仕組みなどの構築業務委託料（539万円）	5,390 (5,300)
7	マイナンバーカード活用による窓口改善事業（総務課）	住民票や戸籍などの各種証明書発行の申請時に、マイナンバーカードまたは免許証を読み込ませることで、氏名等が印字された状態で申請書を出力する機器導入業務を行った。■実績：マイナンバーカード・免許証対応帳台導入業務委託（3,727千円）、電源仮設工事費（21千円）	3,748 (3,700)
8	下水道事業会計繰出金（上下水道課）	下水道会計に繰り出し、施設見学に代わる下水道施設の紹介映像を作成し、学習資料等として活用■実績：下水道施設紹介映像作成費1式	1,639 (1,639)
9	上水道事業会計繰出金（上下水道課）	上水道会計に繰り出し、施設見学に代わる水道施設の紹介映像を作成し、学習資料等として活用■実績：上水道施設紹介映像作成費1式	1,381 (1,381)
10	じん芥処理費（環境衛生課）	施設見学時の密による感染防止のため、施設の紹介映像を製作し社会科授業に活用した。ごみの持込みによる感染防止のため、場内洗浄及び消毒用機材購入及び付帯工事を実施した。■実績：施設の紹介映像の制作1式、洗浄用機材及び消毒用機材1式、付帯工事1式	3,742 (3,700)
11	松之山地域体育施設改修事業（スポーツ振興課）	感染防止対策として、不特定多数が利用する松之山体育館のトイレを自動水洗化した。■実績：男子トイレ（小便器4・洋式便器1・手洗い場1）、女子トイレ（洋式便器3・手洗い場1）、ユニバーサルトイレ（洋式便器1）	1,229 (1,200)
12	公共施設等の管理維持体制持続化事業（財政課）	指定管理者が行う感染防止対策に係る費用に対し、利用者数に応じた支援金を交付。加えて、休業等を要請した月の売上が前年同月に比べて一定以上減少した指定管理者に支援金を交付し、施設運営の持続化を図った。①施設運営支援金（対象月の売上減少額-国等からの助成金等）×1/2（上限20,000千円/者）②感染防止対策支援金、総利用者数1,200万人×0.5円=600万円■支援対象：指定管理者■実績：①6団体70,062千円②21団体5,217千円	75,279 (40,900)

イ 令和3年度 臨時交付金活用事業

※令和3年度から令和4年度への繰越事業分は含まない。

(事業数 99、事業費計 839,228 千円、事業費の内臨時交付金計 731,167 千円)

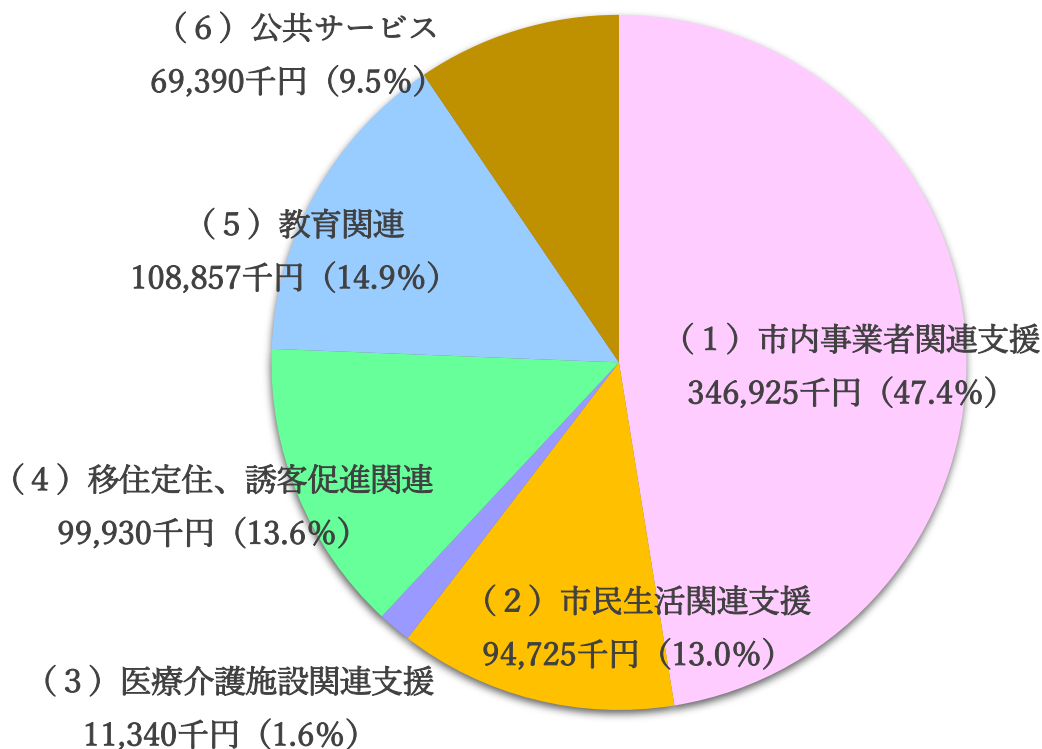
①事業区分別の事業数および臨時交付金充当状況 (単位：千円)

事業区分	実施事業数	交付金充当額	充当額割合
(1) 市内事業者関連支援	21	346,925	47.4%
(2) 市民生活関連支援	14	94,725	13.0%
(3) 医療介護施設関連支援	5	11,340	1.6%
(4) 移住定住、誘客促進関連	13	99,930	13.6%
(5) 教育関連	8	108,857	14.9%
(6) 公共サービス	38	69,390	9.5%
合計	99	731,167	100.0%

②総事業費における財源構成比 (単位：千円)

財源区分	金額	割合
臨時交付金	731,167	87.1%
国庫補助	93,652	11.2%
その他特定財源	11,140	1.3%
一般財源	3,269	0.4%
総事業費	839,228	100.0%

事業区分別 臨時交付金充当状況



③令和3年度 臨時交付金活用事業一覧

※令和3年度から4年度への繰越事業分は含まない。

(事業数 99、事業費計 839,228 千円、事業費の内臨時交付金計 371,167 千円)

NO	取組	所管
(1) 市内事業者関連支援		
1	農産物インターネット販売支援事業	農林課
2	農産物広告宣伝活動支援事業	農林課
3	十日町 PR 支援事業	産業政策課
4	新サービス展開等大規模リフォーム支援事業	産業政策課
5	移動販売支援事業	産業政策課
6	新型コロナウイルス感染症検査費用助成金交付事業	福祉課
7	飲食店応援事業給付金	産業政策課
8	オリジナル食事券発行支援事業	産業政策課
9	地域公共交通利用回復事業	企画政策課
10	タクシー運行維持事業	企画政策課
11	伝統産業継続支援事業	産業政策課
12	商工団体地域活性化事業	産業政策課
13	プレミアム商品券発行事業	産業政策課
14	第2次プレミアム商品券発行事業(令和2年度からの繰越事業)	産業政策課
15	新型コロナウイルス感染症対策支援事業	子育て支援課
16	病児・病後児保育事業継続支援金支給事業	子育て支援課
17	保育環境改善事業	子育て支援課
18	ふるさと十日町の木で家づくり事業	農林課
19	ポストコロナ対応ステップアップ支援事業	産業政策課
20	ほくほく線運行継続支援事業	企画政策課
21	県内高速バス運行継続支援事業	企画政策課
(2) 市民生活関連支援		
1	新生児特別定額給付金事業	子育て支援課
2	高齢者等PCR検査事業	健康づくり推進
3	健康診査等事業	健康づくり推進
4	成人式開催事業	生涯学習課
5	スポーツ応援キャンペーン事業	スポーツ振興課
6	プール利用者支援事業	スポーツ振興課
7	斎場管理運営経費	環境衛生課
8	市営バス六箇線代替運行事業	企画政策課
9	市営バス仙田線代替運行事業	川西支所地域振興課
10	新型コロナウイルス経済対策事業(住宅版)	都市計画課
11	マイナンバーカード交付拡大事業	総務課
12	文化・芸術応援キャンペーン事業	生涯学習課
13	灯油購入費等助成事業	福祉課
14	自宅療養者等支援事業	健康づくり推進課
(3) 医療介護施設関連支援		
1	地域外来・検査センター協力費支給事業	地域ケア推進課
2	医・歯・薬事業継続定額給付金事業	地域ケア推進課
3	医療・介護従事者等宿泊費助成事業	地域ケア推進課
4	医療・介護従事者等感染症対策支援事業	地域ケア推進課
5	医療機関等感染防止対策奨励事業	地域ケア推進課

(4) 移住定住・誘客促進関連		
1	ふるさと回帰支援事業	企画政策課
2	新しい観光の姿調査事業	観光交流課
3	市出身学生応援ふるさと便事業	企画政策課
4	新たな和のスポットづくり事業	観光交流課
5	お試しワーケーション受入事業	産業政策課
6	十日町市の新しい魅力プロモーション事業	観光交流課
7	雪音花火開催事業	観光交流課
8	松代棚田ハウス改修事業	松代支所地域振興課
9	地域芸術祭合同海外プロモーション事業	観光交流課
10	里山現代美術館コロナウイルス感染予防対策事業	観光交流課
11	大地の芸術祭受入対策事業	観光交流課
12	松之山温泉スキー場施設整備事業	松之山支所地域振興課
13	松代棚田ハウスワーケーション推進事業	松代支所地域振興課
(5) 教育関連		
1	情報機器整備事業（電子黒板）	教育総務課
2	G I G A スクールサポータ配置事業	教育総務課
3	高速通信施設等整備事業	教育総務課
4	特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業	教育総務課
5	修学旅行キャンセル料等補助事業	学校教育課
6	学校給食感染防止対策事業	学校教育課
7	小学校デジタル教科書活用事業	学校教育課
8	中学校デジタル教科書活用事業	学校教育課
(6) 公共サービス		
1	指定管理施設管理維持体制持続化事業	財政課
2	小学校施設整備事業	教育総務課
3	中学校施設整備事業	教育総務課
4	本庁舎・車庫管理経費	財政課
5	川西庁舎・車庫管理経費	川西支所地域振興課
6	中里庁舎・車庫管理経費	中里支所地域振興課
7	松代庁舎・車庫管理経費	松代支所地域振興課
8	松之山庁舎・車庫管理経費	松之山支所地域振興課
9	一般経費	福祉課
10	松之山地域高齢者福祉施設管理運営経費	松之山支所市民課
11	児童遊園施設運営事業	児童センター
12	発達支援センター施設管理経費	発達支援センター
13	一般経費	健康づくり推進課
14	医療福祉総合センター管理運営事業	地域ケア推進課
15	清掃管理経費	環境衛生課
16	川西地域一般経費	川西支所地域振興課
17	公民館施設改修事業	中央公民館
18	十日町公民館維持管理経費	中央公民館
19	川西公民館維持管理経費	中央公民館
20	中里公民館維持管理経費	中央公民館
21	松代公民館維持管理経費	中央公民館
22	松之山公民館維持管理経費	中央公民館
23	博物館施設維持管理経費	博物館
24	情報館施設維持管理経費	情報館

25	森の学校施設維持管理経費	森の学校キョロロ
26	十日町地域体育施設維持管理経費	スポーツ振興課
27	松代地域体育施設維持管理経費	スポーツ振興課
28	公共的空間安全・安心確保事業	防災安全課
29	し尿前処理施設メンテナンス事業	環境衛生課
30	清津峡公衆トイレ改修事業	中里支所地域振興課
31	十日町地域公園・広場維持管理経費	都市計画課
32	十日町地域広域事務組合負担金	防災安全課
33	体育施設整備事業	スポーツ振興課
34	ふるさと会館施設整備事業	松代支所地域振興課
35	災害医療対策事業	健康づくり推進課
36	学校保健特別対策事業	教育総務課
37	子ども子育て支援システム改修事業	子育て支援課
38	情報通信環境整備事業	情報館

(1) 市内事業者関連支援

(事業数 21 事業、事業費計 351,619 千円、事業費のうち臨時交付金計 346,925 千円) (単位：千円)

NO	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	農産物インターネット販売支援事業(農林課)	コロナ禍でインターネット販売の需要が高まっていることから、農業者のインターネット販売活動に係る経費を補助した。■補助率：1/2 以内■補助上限：20 万円■件数：3 件	309 (300)
2	農産物広告宣伝活動支援事業(農林課)	コロナ禍で市内農産物等も大きな影響を受けていることから、農業者の広告宣伝活動を支援し、市場開拓、需要喚起、販路拡大を図った。幟旗や看板、チラシ等の印刷物製作、米袋等のデザイン、シール作成に必要な経費を助成した。■補助率：1/2 以内■補助上限：10 万円■件数：11 件	688 (680)
3	十日町 PR 支援事業(産業政策課)	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会・販売会参加支援 ■補助率：1/2■補助上限：10 万円■件数：9 件 ・非接触型の販売環境整備支援 ■補助率：1/2■補助上限：30 万円■件数：13 件 ・地場産品外販促進支援 ■補助率：1/2■補助上限：30 万円～150 万円■件数：5 件 ・飲食店利用促進支援 ■補助率：1/2 又は 10/10■補助上限：2 万円～15 万円■件数：21 件 	7,134 (7,130)
4	新サービス展開等大規模リフォーム支援事業(産業政策課)	感染防止対策に対応し、新サービス展開、業態変更、事業拡大の大規模改修工事を行う事業者には費用の一部を補助した。■補助率：1/3■補助上限：500 万円■件数：4 件	14,013 (14,010)
5	移動販売支援事業(産業政策課)	新サービス展開として移動販売を始める際の車両購入・改造費を一部補助した。■補助率：1/2■補助上限：100 万円■件数：6 件	5,111 (5,110)
6	新型コロナウイルス感染症検査費用助成金交付事業(福祉課)	市内事業所の事業活動の安定化を図るため、従業員等が行政検査の対象となった事業所を対象に、事業所が負担した行政検査外の従業員等の PCR・抗原検査費用に対し、助成金を交付した。■件数：15 件■助成人数：348 人■助成額：2,737,100 円	2,737 (2,730)
7	飲食店応援事業	新潟県の「新潟県事業継続支援金」の対象となった飲食店事業	44,850

	給付金（産業政策課）	者及び飲食関連事業者に対し、支援金を給付した。■給付額：①飲食店事業者：1店舗当たり15万円②飲食関連事業者：1事業者当たり15万円■給付実績：①15万円228件、30万円8件、45万円1件②52件	(44,850)
8	オリジナル食事券発行支援事業（産業政策課）	飲食店の利用促進のため、飲食店が発行するオリジナル食事券の経費を補助した。■プレミアム分：上限5万円■印刷事務費分：上限3万円■件数：99件	9,626 (9,620)
9	地域公共交通利用回復事業（企画政策課）	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少した路線バス・タクシーなどの公共交通の利用回復のため、クーポン券付きチラシを全戸配布し、実際に利用されたクーポン分の料金を各交通事業者へ補填した。	10,380 (10,380)
10	タクシー運行維持事業（企画政策課）	感染拡大防止並びに、地域公共交通の現在及び将来にわたる安定的な運行並びに市民の日常的な移動手段の確保を目的に、タクシー事業者に補助金を交付した。■補助対象：感染症対策に係る費用、現在の運行を維持するために必要な費用、感染症の収束後に向けた利用促進に係る費用■補助上限：3万円/台	1,620 (1,620)
11	伝統産業継続支援事業（産業政策課）	織物の販売促進のため合同販売会に参加する事業者の参加負担金を補助した。■補助上限：織物メーカー1ブース上限7.5万円、流通事業者上限16万円■実績：合同販売会開催1回	1,952 (1,950)
12	商工団体地域活性化事業（産業政策課）	地域経済の活性化・景気浮揚を目的に、商工会議所や商工会、商店街振興組合等の市内の商工団体が行う催事に対し、開催や運営に係る経費の一部を補助した。■補助率：10/10■補助上限50万円■件数（団体数）：11件	5,100 (5,100)
13	プレミアム商品券発行事業（産業政策課）	新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、市内消費活動の促進と地域経済の活性化を図るため、20%のプレミアム付商品券を発行した。■販売金額：5千円（500円券×12枚綴り、額面6千円）■券種：中小店専用券9枚、中小店・大型店共通券3枚■発行数：10万冊■発行総額：6億円 ※上記のほか総務課の事業としてマイナンバーカード申請者への商品券給付あり（専用券3千円分×2,300冊■商品券利用率：99.70%（605,076,500円/606,900,000円）※販売分と給付分合計	107,368 (107,360)
14	第2次プレミアム商品券発行事業[令和2年度からの繰越事業]（産業政策課）	個人消費が低迷し、厳しい経営環境下にある中小小売業等の振興と消費喚起を図るため、30%のプレミアム付商品券を発行した。■販売金額：5千円（500円券×13枚綴り、額面6,500円）、■券種：一般店専用券9枚、一般店・大型店共通券4枚、■発行数：6万冊、発行総額：3億9千万円■商品券利用率：99.71%（388,897,000円/390,000,000円）	99,601 (97,600)
15	新型コロナウイルス感染症対策支援事業（子育て支援課）	病児保育施設における感染症対策に万全を期すため、施設が行う感染症対策のための備品購入等にかかる経費を支援した。■実績：子育て・健康支援センター「ちくたく」の空気清浄機等の購入経費を補助	194 (60)
16	病児・病後児保育事業継続支援金支給事業（子育て支援課）	新型コロナウイルス感染症により利用者の減少やかかり増し経費が生じている病児・病後児保育事業実施者に対し、事業継続を支援したもの。令和元年度の延べ利用者数により算定する運営費基準額と令和2年度の延べ利用者数により算定する運営費基準額の差額を支給した。■実績：病児対応型（ちくたく）：2,050千円、病後児対応型（十日町幼稚園、慈光ぼけっと）各1,267千円	4,584 (4,580)

17	保育環境改善事業（子育て支援課）	保育施設での感染症対策に万全を期すため、施設が行う①感染症対策物品購入や②感染防止対策工事に係る経費を補助した。■補助上限：①500千円/施設②1,029千円/施設■実績：①17施設（公立4、私立13）②1園462千円	4,841 (2,345)
18	ふるさと十日町の木で家づくり事業（農林課）	コロナ禍によるウッドショックの影響で木材価格が上昇したため、市内に住宅を建築する建築主に市内産木材の購入費を補助した。■補助率：1/3■補助上限：125千円■実績：9件1,125千円	1,125 (1,120)
19	ポストコロナ対応ステップアップ支援事業（産業政策課）	市内事業所がコロナ後の社会を見据え、事業のステップアップに繋げるために行う独自取組みに対して補助を行った。■補助率：1/2又は2/3■補助上限：50万円又は100万円■実績：13件	4,271 (4,270)
20	ほくほく線運行継続支援事業（企画政策課）	安全な運行を継続するため、車両や線路などの鉄道設備の整備を行う北越急行(株)に、県・沿線市町での協調支援を行った。■実績：車両や線路などの鉄道設備の整備に係る費用（3.4億円）について、県・沿線市町で補助金を交付。	24,066 (24,060)
21	県内高速バス運行継続支援事業（企画政策課）	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている県内高速バス十日町線の運行継続に向け、運行事業者を支援した。■実績：県・沿線市と連携し補助金を交付。	2,050 (2,050)

（２）市民生活関連支援

（事業数 14 事業、事業費計 105,944 千円、事業費のうち臨時交付金計 94,725 千円）（単位：千円）

NO	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	新生児特別定額給付金事業（子育て支援課）	新型コロナウイルス感染症の影響による不安を抱えながら妊娠期間を過ごし、出生した新生児を養育する世帯を支援するため、新生児特別定額支給金を支給することで、国の特別定額給付金の受給世帯との均衡を図った。■支給対象者：対象児童を養育する父母等（対象児童の母が令和2年4月27日から継続して本市に住民登録があること）■対象児童：令和2年4月28日～3年4月1日の間に出生した新生児■支給額：対象児童1人5万円■実績：支給者9人・支給児童9人	450 (450)
2	高齢者等PCR検査事業（健康づくり推進）	高齢者福祉施設等に新たに入所する高齢者でPCR検査を希望する者に対し検査を行い、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や重症化を防止した。■実績：PCR検査を希望した高齢者64名に検査実施	896 (410)
3	健康診査等事業（健康づくり推進）	市民が安心して検診を受診できるよう、検診会場での感染症予防対策を行った。■実施検診：住民健診、胃・大腸・乳・子宮がん検診、骨密度検診■実績：問診看護師報酬467,100円、会場入口受付手数料351,004円、会場消毒物品等308,136円、備品（受付用テント）113,000円	1,239 (1,230)
4	成人式開催事業（生涯学習課）	成人したことの自覚を促すとともに、祝い励ますため、コロナ禍の中でも参加できる新しい形の成人式を会場参集とオンライン配信の併用により令和3年10月31日に開催した。■実績：式典費用219千円、イベント補助業務（オンライン配信、YouTube動画編集・配信）432千円 ※成人式対象者499人のうち222人が参加	631 (630)

5	スポーツ応援キャンペーン事業 (スポーツ振興課)	中止・延期などを余儀なくされたスポーツ活動への関心と熱意を盛り上げ、スポーツ活動を通じ市民の活気を取り戻すことを目的とするイベント等の開催を補助した。■補助上限：30万円■実績：3団体のイベントに762千円	762 (760)
6	プール利用者支援事業(スポーツ振興課)	感染症予防およびにより監視員の確保が困難なため市民プールの開設を中止した。これに伴い、市民プール利用希望者に代替施設として市内屋内プール2施設を100円で開放した。■実績：代替施設に通常利用料金と100円との差額を交付・A施設：代替利用者188人、交付額52,260円・B施設：代替利用者：571人、交付額219,200円	271 (270)
7	斎場管理運営経費(環境衛生課)	感染症による遺体安置所を、施設外に一時安置施設として確保し、会葬者など施設利用者の感染防止を図った。■実績：2連棟平屋ハウス(9か月)及びエアコン・発電機等機材レンタル1式	1,059 (1,050)
8	市営バス六箇線代替運行事業(企画政策課)	感染症患者の発生により、感染拡大の防止及び利用者の安全を確保する観点から運休している市営バス六箇線について、地区住民の移動手段確保のため、代替運行を実施■運行実績；4日間(令和4年4月1日、4月4日～4月6日)	392 (390)
9	市営バス仙田線代替運行事業(川西支所地域振興課)	感染拡大防止及び利用者の安全確保の観点から運休している市営バス仙田線について、地区住民の移動手段確保のため民間バス事業者が代替運行を実施■運行実績：①平日4日間(令和4年4月1日～4月2日、令和4年4月5日～4月6日)・バス使用料：89,000円(5便/日)×4日×1.1=391,600円②土曜1日間(4月3日)・バス使用料：72,000円(4便/日)×1.1=79,200円	471 (470)
10	新型コロナウイルス経済対策事業(住宅版)(都市計画課)	建築関連産業の活性化と居住環境の向上を図るため、市内業者を利用して20万円(税込)以上の住宅リフォーム工事をした場合、費用の一部を補助した。■補助率：1/5■補助上限：10万円	67,181 (67,180)
11	マイナンバーカード交付拡大事業(総務課)	令和3年5月1日以降にマイナンバーカードを新規取得した市民にプレミアム商品券3千円分を進呈した。■実績：商品券発行費補助金：526千円、商品券購入費3千円分×2,300冊=690万円、引換券郵送等4万円	7,466 (7,460)
12	文化・芸術応援キャンペーン事業(生涯学習課)	中止・延期などを余儀なくされた文化芸術に対する関心と熱意を盛り上げ、各団体で多種多様な文化芸術の機会の創出を通じて、市民の活気を取り戻すため、市内の社会教育施設で開催する市内活動団体のイベントに対して補助を行った。■補助上限：30万円■交付実績：5団体のイベントに1,135千円	1,135 (1,130)
13	灯油購入費等助成事業(福祉課)	灯油価格の急激な上昇やコロナ感染症の影響を受け厳しい生活状況にある生活困窮世帯を支援するため、住民税非課税世帯等1世帯5,000円を支給した。■給付実績：4,545世帯、22,725,000円(うち県補助金10,692,500円)	22,724 (12,030)
14	自宅療養者等支援事業(健康づくり推進課)	感染により、買い物等の外出が困難な世帯に食料品等を送り、支援した。■支援実施世帯：118世帯	1,266 (1,265)

(3) 医療介護関連支援

(事業数5事業、事業費計11,354千円、事業費のうち臨時交付金計11,340千円)(単位:千円)

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	地域外来・検査センター協力費支給事業(地域ケア推進課)	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、市の運営でPCR検査を実施する「地域外来・検査センター」の従事者を対象に協力費を支給した。■支給実績:12名3,534千円(医師:9名1,650千円、看護師:2名1,299千円、事務職:1名585千円)	3,534 (3,530)
2	医・歯・薬事業継続定額給付金事業(地域ケア推進課)	新型コロナウイルス感染症の拡大による受診控え等が原因で、収入が減少している医療機関等に定額の給付金を支給した。■支給額:診療所:50万円、歯科医院:30万円、保険調剤薬局:25万円■支給実績:10件365万円(内科診療所:4件200万円、歯科診療所:3件90万円、保険調剤薬局:3件75万円)	3,650 (3,650)
3	医療・介護従事者等宿泊費助成事業(地域ケア推進課)	新型コロナウイルス感染症の影響により医療・介護従事者等が家に帰れず、宿泊施設を利用した場合に、1泊3千円/人を医療・介護施設等に宿泊費用を助成した。■実績:施設数3施設、利用人数22人、助成金額390泊×3千円=1,170千円	1,170 (1,170)
4	医療・介護従事者等感染症対策支援事業(地域ケア推進課)	医療・介護の最前線で新型コロナウイルス感染症対応に従事する介護職員等への感染症対策研修会をはじめ、心身のケア・隔離対応からの職場復帰等の相談支援を実施した。■実績:福祉・介護オンライン会議の開催、感染症対策研修4回、相談支援1人	469 (460)
5	医療機関等感染防止対策奨励事業(地域ケア推進課)	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、市内においてPCR検査を実施する医療機関が、従事者の感染防止を図るために要する経費について30万円を上限に支給した。■支給実績:2,531千円(10医療機関)	2,531 (2,530)

(4) 移住定住・誘客促進関連

(事業数13事業、事業費計116,154千円、事業費のうち臨時交付金計99,930千円)(単位:千円)

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	ふるさと回帰支援事業(企画政策課)	コロナ禍において、地方回帰の流れをさらに加速させるため当市に移住するUターン者への補助金による支援や、首都圏等での移住相談会に出展した。■実績:Uターン補助金107件(166人)、テレワーク助成11件、通勤助成3件、住宅支援助成21件、首都圏における移住相談会へのオンライン出展7回	45,322 (45,320)
2	新しい観光の姿調査事業(観光交流課)	ポストコロナに対応した観光事業者の「自ら稼ぐ」戦略検討を目的に、事業者ヒアリング・観光消費額・満足度等の調査分析に基づくワークショップを開催した。■実績:観光客webアンケート実施8月~2月(回答140件)、観光関係者ヒアリング17者、ワークショップ参加事業者延べ26人	3,497 (3,490)
3	市出身学生応援ふるさと便事業(企画政策課)	コロナ禍において、県境移動の制限などで帰省もできず、アルバイトなどで厳しい生活環境にいる市出身学生を応援するため、市の特産品等を贈呈した。■実績:市カタログギフト1冊を学生546人に贈呈	2,604 (2,600)
4	新たな和のスポットづくり事業(観	コロナ禍で低迷する観光需要回復のため、きものの街十日町をより感じられるスポット整備に要する経費の一部を補助し	1,000 (1,000)

	光交流課)	た。■補助対象者：十日町市観光協会■実績：駅や市民活動センター等公共空間に“映える”和のスポットを設置。SNS等での情報拡散による認知度向上・回遊者増加を促進。総事業費1,257,844円、補助額100万円	
5	お試しワーケーション受入事業（産業政策課）	移住者の掘り起こし等を図るため、ワーケーションやテレワークを目的に来市し、市内宿泊施設に滞在する県外者に対し、滞在費の一部を補助した。■補助率：宿泊費の1/2（ただし、1泊あたり5千円、6泊分を上限とする）■補助件数：6件	116 (110)
6	十日町市の新しい魅力プロモーション事業（観光交流課）	ポストコロナにおける新たな開催スタイル（長期開催）に伴う「越後妻有 大地の芸術祭 2022」のプロモーションを実施し、誘客促進を行った。■実績：TV広告（2社）150万円、新潟日報新聞掲載：全面見開きカラー550万円	7,000 (7,000)
7	雪音花火開催事業（観光交流課）	ポストコロナに想定される「体験」「滞在」等、新たな観光ニーズにマッチした当市の雪と自然をPRするため、雪と花火のコラボレーションによる打ち上げを実施した。■実績：コロナ禍での未来志向をイメージする「虹雪花火」を打ち上げた。令和4年3月12日（土）、打上数：2尺玉2発を含む約400発	5,500 (5,500)
8	松代棚田ハウス改修事業（松代支所地域振興課）	新型コロナウイルス感染予防として、松代棚田ハウスのトイレ・浴室・脱衣所を改修。男子トイレを自動水栓化にし、浴室のシャワー部分に衝立を設置した。■実績：1・2階男トイレ自動水栓化、1階男女浴槽のシャワー部分衝立、浴槽・脱衣所の改修、洗濯洗面所改修	18,843 (18,840)
9	地域芸術祭合同海外プロモーション事業（観光交流課）	当市で開催する「越後妻有 大地の芸術祭」と「瀬戸内国際芸術祭」、「リボンアートフェスティバル」の合同で海外プロモーションを行うことで情報発信効果を高め、コロナ禍で減少したインバウンドの誘客を図った。■実績：プロモーション動画制作及び情報発信委託350万円	3,500 (3,495)
10	里山現代美術館新型コロナウイルス感染予防対策事業（観光交流課）	施設の感染予防を図るため、空気の循環が良好でない展示室の空調改善を行った。■実績：2階東側回廊スペース冷温水配管更新工事、2階展示室1別室冷暖房設備工事、2階東側回廊ガラスフィルム貼り工事、合計4,712千円	4,712 (4,710)
11	大地の芸術祭受入対策事業（観光交流課）	大地の芸術祭施設の開館及び冬季誘客プログラムの開催にあたり、感染対策の徹底・強化を図るために必要な消耗品等を購入した。■実績：サーマルカメラ12台設置、消毒機器・消毒液ほか購入、合計1,338千円	1,338 (1,335)
12	松之山温泉スキー場施設整備事業（松之山支所地域振興課）	雪上キャンプ場に給湯サニタリー設備を整備することで、適正なごみ処理、手洗い、食器洗い等を行えるようにすることで、コロナ感染拡大防止を図った。■実績：給水給湯配管工事、電気設備工事ほか、合計1,160,500円	1,161 (1,160)
13	松代棚田ハウスワーケーション推進事業（松代支所地域振興課）	感染拡大防止のため、除菌機能付きエアコンを各宿泊室に設置。また、テレワークや会議等が行える施設にするため整備を実施した。■実績：除菌付きエアコン22台設置、Wi-Fi環境の整備、Web会議用パソコン及びテレワーク用テーブル・椅子の設置ほか	21,561 (5,370)

(5) 教育関連

(事業数8事業、事業費計184,404千円、事業費のうち臨時交付金計108,857千円)(単位:千円)

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	情報機器整備事業 (電子黒板) (教育総務課)	国のGIGAスクール構想の前倒しに対応し、市立学校に電子黒板を配備した。■実績:小学校17校、中学校10校、特別支援学校1校に計29台配備	18,686 (18,630)
2	GIGAスクール サポーター配置事業 (教育総務課)	GIGAスクール構想推進のため、専門知識をもった業務支援者を配置した。■実績:小学校17校、中学校10校、特別支援学校1校に、ICT環境整備設計、ICT機器の初期設定、使用者マニュアル作成	14,300 (7,120)
3	高速通信施設等整備事業 (教育総務課)	国のGIGAスクール構想前倒しに対応し、校内高速通信施設(無線アクセスポイント設置)等の通信環境を整備した。■対象:小学校17校、中学校10校、特別支援学校1校■内容:無線AP等設置226教室、端末・アカウント設定等230教室、電源キャビネット(40台収納)102台	122,855 (60,800)
4	特別支援学校スクールバス感染症対策支援事 (教育総務課)	特別支援学校のスクールバス内での感染予防のため、車両を増便し過密を緩和した。■実績:現行4台のスクールバスに加え、大型タクシーを3台増便し、定員に対する乗車率を60%以下に抑え、バス内の過密を緩和した。	12,490 (6,240)
5	修学旅行キャンセル料等補助事業 (学校教育課)	感染拡大に伴い中止・行き先変更により生じた修学旅行のキャンセル料等に対し、保護者の負担軽減を目的に補助金を交付した。■交付実績:小学校3校、中学校3校、特別支援学校1校 合計194名	1,220 (1,215)
6	学校給食感染防止 対策事業 (学校教育課)	給食時の児童の密状態を回避し、クラス毎の分散喫食を容易にするため、現在使用している磁器食器より軽量で、配膳が容易なPEN樹脂食器に変更した。■実績:自校給食校3校(鏡島小、川治小、中里中)学校給食センター1施設(川西センター)の食器1,850個購入	2,116 (2,115)
7	小学校デジタル教科書活用事業 (学校教育課)	感染拡大による臨時休業時の児童の学びの補償をするため、オンライン学習を行う際に必要な指導者用デジタル教科書を導入した。■実績:小学校指導者用デジタル教科書(2年ライセンスDVD版:国語、算数の6学年分、市内小学校16校)、小学校国語6学年×16校、小学校算数6学年×16校	8,448 (8,447)
8	中学校デジタル教科書活用事業 (学校教育課)	感染拡大による臨時休業時の生徒の学びの補償をするため、オンライン学習を行う際に必要な指導者用デジタル教科書を導入した。■実績:中学校指導者用デジタル教科書(3年ライセンスDVD:国語、数学の3学年分、市内中学校10校)中学校国語3学年×10校、中学校数学3学年×10校	4,290 (4,290)

(6) 公共サービス

(事業数 38 事業、事業費計 69,753 千円、事業費のうち臨時交付金計 69,390 千円) (単位：千円)

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	指定管理施設管理維持体制持続化事業 (財政課)	指定管理施設での感染拡大防止対策費用の一部を支援した。■限度額：下限5万円・上限100万円■対象：24指定管理者(施設65施設)	4,671 (4,670)
2	小学校施設整備事業 (教育総務課)	児童・教職員等の衛生面・安全面に配慮した感染予防のための環境整備として、昆虫が侵入し易い条件下にある小学校2校の普通教室等に網戸31枚を設置した。■上野小27枚、飛渡第一小4枚	1,298 (1,290)
3	中学校施設整備事業 (教育総務課)	生徒・教職員等の衛生面・安全面に配慮した感染予防のための環境整備として、昆虫が侵入し易い条件下にある中学校5校の普通教室等に網戸111枚を設置した。■中条中15枚、南中71枚、吉田中12枚、中里中3枚、下条中10枚	2,165 (2,160)
4	本庁舎・車庫管理経費 (財政課)	市庁舎等の除菌、手指消毒を徹底し、感染拡大を防止するための物品を購入した。■対象：市管理施設■マスク、消毒液、消毒スタンド、パーティション等	2,036 (2,030)
5	川西庁舎・車庫管理経費(川西支所地域振興課)	川西庁舎内の感染防止のため備品を購入した。■サーモグラフィカメラ付検温機、手指消毒液、オートディスペンサー、非接触型体温計等	598 (590)
6	中里庁舎・車庫管理経費(中里支所地域振興課)	中里庁舎内の感染防止のため消毒用品を購入した。■手指消毒液、次亜塩素酸水溶液、霧吹容器等	75 (70)
7	松代庁舎・車庫管理経費(松代支所地域振興課)	松代庁舎内の感染防止のため消毒用品を購入した。■手指消毒液、仕切板、次亜塩素酸水溶液、洗浄、除菌水、固定式非接触検温計、カウンタークロス等	145 (140)
8	松之山庁舎・車庫管理経費(松之山支所地域振興課)	松之山庁舎内の感染防止のため消毒用品を購入した。■手指消毒液、仕切板、次亜塩素酸水溶液、オートディスペンサー、非接触型体温計等	211 (210)
9	一般経費(福祉課)	生活保護世帯、要援護世帯等への訪問が年間延べ800回以上あるため、感染予防に必要な消耗品を購入した。■ゴーグル、ビニール手袋、不織布スリッパ、除菌ウェットタオル、不織布マスク、消臭剤等	61 (60)
10	松之山地域高齢者福祉施設管理運営経費(松之山支所市民課)	高齢者福祉施設内の感染症予防のための消耗品類を購入した。■仕切板、手指消毒用スプレー、詰替液、不織布マスク、次亜塩素酸水溶液、雑巾、手袋など	52 (50)
11	児童遊園施設運営事業(児童センター)	施設利用者の感染症対策のための消毒品類を購入した。■手指消毒液、次亜塩素酸ナトリウム、除菌水、シャボネット、オートディスペンサー、体温計等	203 (200)
12	発達支援センター施設管理経費(発達支援センター)	通所してくる親子、職員、施設用の消毒用品等を購入した。■マスク、仕切板、手指消毒液仕切板、使い捨て手袋、除菌ペーパー、オートディスペンサー等	102 (100)
13	一般経費(健康づくり推進課)	母子保健事業実施に伴う感染予防対策のため消耗品等を購入した。■アイガード、グローブ、マスク、プラスチックガウン等	184 (180)
14	医療福祉総合センタ	地域外来・検査センター(非公開)運営を含む医療福祉総	165

	一管理運営事業（地域ケア推進課）	合センター内の感染予防のため、消耗品類を購入した。■手指消毒液、仕切板、ペーパータオル等	(160)
15	清掃管理経費（環境衛生課）	来庁者の飛沫防止や感染防止対策等に要する物品を購入した。■仕切版、除菌クリーナー等	73 (70)
16	川西地域一般経費（川西支所地域振興課）	施設利用者の感染症予防のための消毒品類を購入した。■手指消毒液、オートディスペンサー、次亜塩素酸水溶液、除菌用手袋、除菌シート	71 (70)
17	公民館施設改修事業（生涯学習課）	感染症対策として、地区公民館のトイレ（小便器や手洗い）を自動水洗化した。また地区公民館のWi-Fi設備を整備し、リモート会議等に対応するとともに、避難所になった場合の利便性を高めた。■実績：トイレ水洗自動化工事5施設、Wi-Fi設備工事10施設	9,412 (9,200)
18	十日町公民館維持管理経（中央公民館）	7施設の感染防止対策に必要な消耗品等を購入した。■手指消毒液、机洗浄液、洗浄除菌液等	491 (490)
19	川西公民館維持管理経費（中央公民館）	施設の感染防止対策に必要な消耗品等を整えた。■手指消毒液、仕切版、感染者対応用防護服等	264 (260)
20	中里公民館維持管理経費（中央公民館）	施設の感染防止対策に必要な消耗品等を整えた。 ■手指消毒液、洗浄除菌液、ペーパータオル	16 (10)
21	松代公民館維持管理経費（中央公民館）	施設の感染防止対策に必要な消耗品等を整えた。 ■手指消毒液、洗浄除菌液、仕切板等	107 (100)
22	松之山公民館維持管理経費（中央公民館）	施設の感染防止対策に必要な消耗品等を整えた。 ■手指消毒液、洗浄除菌液、仕切板	119 (110)
23	博物館施設維持管理経費（博物館）	施設の感染防止対策に必要な消耗品等を整えた。 ■手指消毒液、ディスペンサー、便座クリーナーディスペンサー・薬液、使い捨て手袋等	462 (460)
24	情報館施設維持管理経費（情報館）	施設の感染防止対策に必要な消耗品等を整えた。 ■検温計、パーティション、手指消毒剤、除菌用高圧洗浄機、換気用機器等	540 (530)
25	森の学校施設維持管理経費（森の学校キヨロロ）	館内の感染防止対策として、換気改善のための機器、飛沫防止用具、検温機器、除菌用消毒液等を整えた。■空気清浄機、サーモカメラ、サーキュレーター、オートディスペンサー、体温計・スタンド、消毒液・清掃薬剤・容器、仕切板等	844 (840)
26	十日町地域体育施設維持管理経費（スポーツ振興課）	体育施設の感染防止対策に必要な消耗品等を整えた。■手指消毒液、ペーパータオル、ポリ手提げ袋等	88 (80)
27	松代地域体育施設維持管理経費（スポーツ振興課）	体育施設の感染防止対策に必要な消耗品等を整えた。■仕切板、手指消毒液、手袋、マスク等	51 (50)
28	公共的空間安全・安心確保事業（防災安全課）	避難所での感染防止に必要な備蓄物資等を整えた。 ■非常用トイレセット、授乳・オムツ交換用テント等	23,387 (23,380)
29	し尿前処理施設メンテナンス事業（環境衛生課）	し尿等汚物処理に係る職員の感染防止のため、施設にシャワーユニットを整備した。■設置工事1式	1,266 (1,265)
30	清津峡公衆トイレ改修事業（中里支所地域振興課）	トイレ器具を、触れずに水が流れる非接触型に改修。■トイレ改修及び電源工事（男子トイレ：小便器用自動洗浄機器4基、洋式自動洗浄トイレ2基、女子トイレ：洋式自動洗浄トイレ4基、多目的トイレ：洋式自動洗浄トイレ1基）	1,493 (1,490)

31	十日町地域公園・広場維持管理経費（都市計画課）	感染防止対策として、管理施設のほくほく線しんざ駅・美佐島駅のトイレ手洗い設備及びトイレ照明を手動式から自動式に改修した。	628 (625)
32	十日町地域広域事務組合負担金（防災安全課）	救急搬送後の医療廃棄物手数料及び感染症対策に必要な消耗品購入■①救急隊員の感染防止衣、マスク等の廃棄手数料、②救急隊員の感染防止衣、感染物廃棄用ひも付きシュレッダー袋、防護強化用養生テープ、感染防止用フェイスシールド、病院実習用感染防止衣	506 (505)
33	体育施設整備事業（スポーツ振興課）	体育施設のトイレ照明、手洗い設備等の非接触型への改修工事並びに施設換気用の網戸設置工事を実施■非接触型改修工事：総合体育館、十日町総合公園（野球場、テニスコート）、陸上競技場、笹山野球場、吉田クロカンハウス、吉田ふれあいスポーツセンター、松代総合体育館■網戸設置工事：川西総合体育館、松之山体育館	11,398 (11,390)
34	ふるさと会館施設整備事業（松代支所地域振興課）	感染症対策のため、道の駅まつだいふるさと会館の屋外トイレ及び手洗い所の自動水栓化を実施■手洗所9カ所、洋式トイレ7カ所、小用トイレ4カ所の自動水栓化	3,100 (3,090)
35	災害医療対策事業（健康づくり推進課）	社会機能維持者（市職員）の感染早期発見のため抗原検査キット（10個/箱×100箱）を購入し、検査を行った。市民への感染対策等のチラシを19,123枚作成・配布し、周知を行った。	1,392 (1,390)
36	学校保健特別対策事業（教育総務課）	学校施設における新型コロナウイルス感染防止対策や感染者が発生した場合に必要な消耗品等を整えた。	1,022 (1,020)
37	子ども子育て支援システム改修事業（子育て支援課）	新型コロナウイルス感染症に関連した保育料の減免・還付処理を迅速に行い、利用者の経済的負担軽減を図るため、保育施設の臨時休園などにより保育料の減免が必要になる場合の日割り計算機能を既存システムに追加■令和4年3月にシステム改修実施	308 (305)
38	情報通信環境整備事業（情報館）	コロナ禍で定着したオンライン会議などを行えるように、館内のWi-Fi環境を整備するとともに、Web会議用機材を整備■光回線工事と館内のWi-Fi環境整備工事を行い、Web会議用のノートパソコン、スピーカーフォン、プロジェクター、ワイドレンズカメラ等を整えた。	754 (750)

ウ 令和4年度 臨時交付金活用事業

※令和4年度から令和5年度への繰越事業分は含まない。

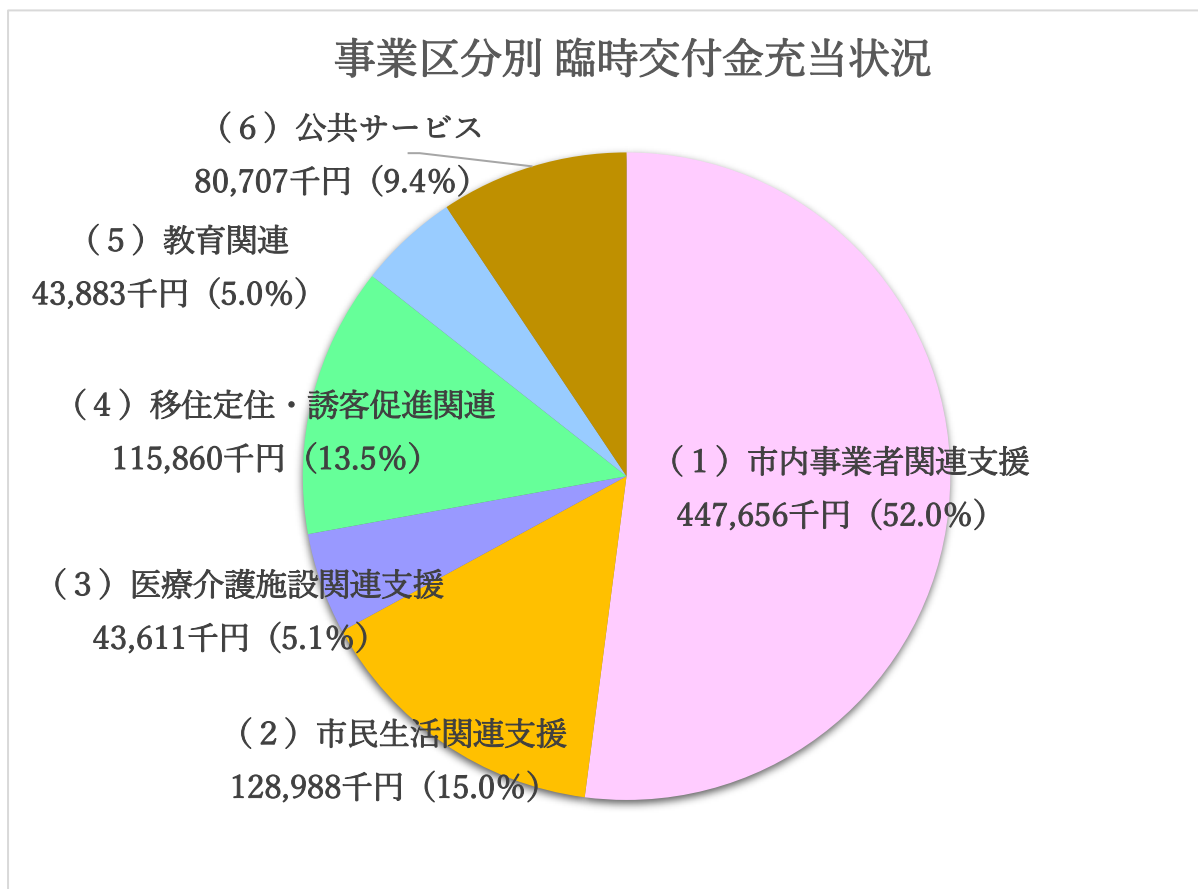
(事業数 90、事業費計 925,115 千円、事業費の内臨時交付金計 860,705 千円)

①事業区別の事業数および臨時交付金充当状況

事業区分	実施事業数	交付金充当額 (千円)	充当額割合
(1) 市内事業者関連支援	22	447,656	52.0%
(2) 市民生活関連支援	11	128,988	15.0%
(3) 医療介護施設関連支援	3	43,611	5.1%
(4) 移住定住、誘客促進関連	8	115,860	13.5%
(5) 教育関連	9	43,883	5.0%
(6) 公共サービス	37	80,707	9.4%
合計	90	860,705	100.0%

②総事業費における財源構成比

財源区分	金額 (千円)	割合
臨時交付金	860,705	93.0%
国庫補助	23,544	2.5%
その他特定財源	31,062	3.4%
一般財源	9,804	1.1%
総事業費	925,115	100.0%



③令和4年度 臨時交付金活用事業一覧

※令和4年度から年度への繰越事業分は含まない

(事業数 90 事業、事業費計 925,115 千円、事業費の内臨時交付金計 860,705 千円)

NO	取組	所管
(1) 市内事業者関連支援		
1	農産物インターネット販売支援事業（農産物販路拡大支援事業）	農林課
2	農産物広告宣伝活動支援事業（農産物販路拡大支援事業）	農林課
3	ふるさと十日町の木で家づくり事業（コロナ対策）	農林課
4	十日町 PR 支援事業	産業政策課
5	新事業ステップアップ支援事業（コロナ対策）	産業政策課
6	プレミアム商品券発行事業	産業政策課
7	商工団体地域活性化事業	産業政策課
8	飲食店等利用促進事業（コロナ対策）	産業政策課
9	事業所省エネ化促進支援事業（コロナ対策）	産業政策課
10	路線バス運行継続支援事業（原油価格物価高騰対応）	企画政策課
11	保育環境改善事業（コロナ対策）	子育て支援課
12	物価高騰臨時対策商品券発行事業（原油価格物価高騰対応）	産業政策課
13	事業再構築・新展開物価高騰対策支援事業（原油価格物価高騰対応）	産業政策課
14	農作物生産支援事業（原油価格物価高騰対応）	農林課
15	畜産経営支援事業（原油価格物価高騰対応）	農林課
16	特用林産物経営安定対策緊急助成事業（原油価格物価高騰対応）	農林課
17	指定管理施設燃料費等高騰支援事業（原油価格物価高騰対応）	財政課
18	指定管理施設電気料高騰対策事業（原油価格物価高騰対応）	財政課
19	ほくほく線運行継続支援事業（原油価格物価高騰対応）	企画政策課
20	私立保育所等運営支援事業（原油価格物価高騰対応）	子育て支援課
21	アーケード照明省エネ化支援事業（原油価格物価高騰対応）	産業政策課
22	土地改良区電気料高騰対策支援事業（原油価格物価高騰対応）	農林課
(2) 市民生活関連支援		
1	高齢者等PCR検査事業（コロナ対策）	健康づくり推進課
2	自宅療養者等支援事業（コロナ対策）	健康づくり推進課
3	健康診査等事業（コロナ対策）	健康づくり推進課
4	新型コロナウイルス経済対策事業（住宅版）	都市計画課
5	文化・芸術応援キャンペーン事業（コロナ対策）	生涯学習課
6	スポーツ応援キャンペーン事業（コロナ対策）	スポーツ振興課
7	プール利用者支援事業（コロナ対策）	スポーツ振興課
8	マイナンバーカード交付拡大事業（コロナ対策）	総務課・市民生活課
9	物価高騰等緊急生活支援給付金支給事業（コロナ対策）	福祉課
10	灯油購入費等助成事業（県単補助）	福祉課
11	ひとり親・就学援助世帯等子育て支援事業（原油価格物価高騰対応）	子育て支援課
(3) 医療介護施設関連支援		
1	地域外来・検査センター協力費支給事業（コロナ対策）	地域ケア推進課
2	医療・介護従事者等宿泊費助成事業（コロナ対策）	地域ケア推進課
3	介護・福祉施設等物価高騰対策支援事業	福祉課
(4) 移住定住・誘客促進関連		
1	ふるさと回帰支援事業（コロナ対策）	企画政策課
2	新しい観光の姿調査事業（コロナ対策）	文化観光課
3	大地の芸術祭受入対策事業（コロナ対策）	文化観光課

4	市出身学生応援ふるさと便事業（コロナ対策）	企画政策課
5	移住定住支援窓口強化事業（コロナ対策）	企画政策課
6	大地の芸術祭の里鑑賞環境向上事業（コロナ対策）	文化観光課
7	インバウンドプロモーション事業（コロナ対策）	文化観光課
8	宿泊版プレミアムクーポン券事業（コロナ対策）	文化観光課
(5) 教育関連		
1	学校 ICT 機器整備事業	教育総務課
2	学校保健特別対策事業（国庫補助・コロナ）	教育総務課
3	特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業（国庫補助・コロナ）	教育総務課
4	学校給食感染防止対策事業（コロナ対策）	学校教育課
5	小学校施設整備事業（コロナ対策）	教育総務課
6	中学校施設整備事業（コロナ対策）	教育総務課
7	修学旅行キャンセル料等補助事業（コロナ対策）	学校教育課
8	学校給食用食材費高騰対策事業（コロナ対策）	学校教育課
9	放課後児童健全育成事業（コロナ対策）	子育て支援課
(6) 公共サービス		
1	松代庁舎衛生設備改修事業（コロナ対策）	松代支所地域振興課
2	三省ハウス改修事業（コロナ対策）	松之山支所地域振興課
3	本庁舎・車庫管理経費（感染症対策）	財政課
4	川西庁舎・車庫管理経費（感染症対策）	川西支所地域振興課
5	中里庁舎・車庫管理経費（感染症対策）	中里支所地域振興課
6	松代庁舎・車庫管理経費（感染症対策）	松代支所地域振興課
7	松之山庁舎・車庫管理経費（感染症対策）	松之山支所地域振興課
8	一般経費（感染症対策）	福祉課
9	松之山地域高齢者福祉施設管理運営経費（感染症対策）	松之山支所市民課
10	公立保育所施設管理経費（感染症対策）	子育て支援課
11	児童遊園施設運営事業（感染症対策）	児童センター
12	発達支援センター施設管理経費（感染症対策）	発達支援センター
13	一般経費（感染症対策）	健康づくり推進課
14	医療福祉総合センター管理運営事業（感染症対策）	地域ケア推進課
15	清掃管理経費（感染症対策）	環境衛生課
16	小学校保健事業（感染症対策）	学校教育課
17	中学校保健事業（感染症対策）	学校教育課
18	特別支援学校保健事業（感染症対策）	学校教育課
19	公民館維持管理経費（感染症対策）	中央公民館
20	博物館施設維持管理経費（感染症対策）	博物館
21	情報館施設維持管理経費（感染症対策）	情報館
22	森の学校施設維持管理経費（感染症対策）	森の学校キョロロ
23	十日町地域体育施設維持管理経費（感染症対策）	スポーツ振興課
24	松代地域体育施設維持管理経費（感染症対策）	スポーツ振興課
25	保育業務再開支援事業（コロナ対策）	子育て支援課
26	災害医療対策事業（コロナ対策）	健康づくり推進課
27	まちなかステージ管理運営経費（コロナ対策）	都市計画課
28	ごみ収集運搬業務継続体制構築事業（コロナ対策）	環境衛生課
29	十日町地域広域事務組合負担金（コロナ対策）	防災安全課
30	集会施設等環境整備支援事業（コロナ対策）	企画政策課
31	Web会議環境等整備事業	総務課
32	十日町保健センター管理運営事業（コロナ対策）	健康づくり推進課

33	上水道事業経費（繰出金）	財政課
34	簡易水道事業経費（繰出金）	財政課
35	下水道事業経費（繰出金）（農業集落排水分）	財政課
36	下水道事業経費（繰出金）	財政課
37	情報館システム機能強化事業（コロナ対策）	情報館

（１）市内事業者関連支援

（事業数 22 事業、事業費計 449,415 千円、事業費の内臨時交付金計 447,656 千円）（単位：千円）

	事業名 （所管課）	事業内容	事業費実績 （内交付金）
1	農産物インターネット販売支援事業（農産物販路拡大支援事業）（農林課）	コロナ禍でインターネット販売の需要が高まっていることから、農業者のインターネット販売活動に係る経費を支援した。■補助率：1/2 以内■補助上限：20 万円■件数：3 件	425 (425)
2	農産物広告宣伝活動支援事業（農産物販路拡大支援事業）（農林課）	コロナ禍で市内農産物等も大きな影響を受けていることから、農業者の市場開拓、需要喚起、販路拡大を目的とした広告宣伝活動経費を支援した。■補助率：1/2 以内■補助上限：10 万円■件数：8 件（広告、チラシ・農産物のシール作成経費を補助）	474 (474)
3	ふるさと十日町の木で家づくり事業（コロナ対策）（農林課）	コロナ禍によるウッドショックの影響で木材価格が上昇していることから、市内産木材の購入費用を補助した。■補助率：1/3■補助上限額：125 千円■補助件数 5 件（市産材利用建築住宅数）	625 (625)
4	十日町 PR 支援事業（産業政策課）	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会・販売会参加支援 ■補助率 1/2■補助上限：10 万円■件数：18 件 ・非接触型の販売環境整備支援 ■補助率 1/2■補助上限：30 万円■件数：12 件 ・地場産品外販促進支援 ■補助率 1/2■補助上限：30 万～150 万円■件数：件 8 ・飲食店利用促進支援 ■補助率 1/2■補助上限：2 万～20 万円■件数：2 件 	9,209 (9,209)
5	新事業ステップアップ支援事業（コロナ対策）（産業政策課）	<p>国の事業再構築補助金の小規模的事業として、コロナ後を見据え、新事業・新サービス展開、事業拡大を図る事業者を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新分野・新事業の立ち上げなどの取組みへの支援 ■補助率 1/2■補助上限：50 万円■件数：19 件 ・業務を効率的・効果的に行うための取組みへの支援 ■補助率：1/2■補助上限：20 万円■件数：7 件 	8,950 (8,950)
6	プレミアム商品券発行事業（産業政策課）	感染症の長期化、物価高騰の影響を受けている市民の家計負担軽減と地域経済の活性化を図るため、20%のプレミアム付商品券を発行した。■販売額：5 千円（500 円券×12 枚綴り、額面 6 千円）■券種：中小店専用券 9 枚、中小店・大型店共通券 3 枚■発行数：10 万冊■発行総額：6 億円※ほかに、総務課の事業としてマイナンバーカード申請者への商品券給付あり（専用券 2 千円分×4 千冊）■商品券利用率：99.68%（606,051,500 円/608,000,000 円）※販売分と給付分合計	111,636 (111,635)

7	商工団体地域活性化事業（産業政策課）	地域経済の活性化・景気浮揚を目的として、商工会議所や商工会、商店街振興組合等の市内の商工団体が行う催事に対し、開催や運営に係る経費の一部を補助した。■補助率：10/10■補助上限：50万円■補助件数：11団体	4,934 (4,934)
8	飲食店等利用促進事業（コロナ対策）（産業政策課）	大地の芸術祭パスポートに掲載されている飲食・宿泊等店舗での特典をまとめた写真付パンフレットを作成し、市民・各所に配布することで、特典・サービス内容の周知を図り、誘客と店舗の利用促進を行った。■パンフレット作成費：80.9万円	809 (808)
9	事業所省エネ化促進支援事業（コロナ対策）（産業政策課）	エネルギー価格高騰対策として、事業所が長期的な固定費削減を図るため、①省エネルギー機器導入や②断熱効果の高いリフォームの費用を補助した。■補助率：1/2■補助上限：①50万円、②200万円■件数：①②計156件	64,588 (64,588)
10	路線バス運行継続支援事業（原油価格物価高騰対応）（企画政策課）	コロナ禍で燃料油価格高騰等の影響を受ける路線バス事業者に、安全安心な運行、輸送の維持及び確保を図るため、バス事業者に補助金を交付。市単独補助対象システムの運行に使用されている車両1台あたり10万円を補助した。■補助件数：3社7台分	700 (700)
11	保育環境改善事業（新型コロナウイルス対策分）（子育て支援課）	新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、公立保育園においてはマスクやプラスチックグローブ等を購入し、私立保育施設に対してはマスク等の購入費や消毒作業のための時間外手当等に係る経費に対し補助を実施■補助件数：公立保育園（4園）マスク等購入費：666千円、私立保育施設（13園）3,131千円	3,797 (2,042)
12	物価高騰臨時対策商品券発行事業（原油価格物価高騰対応）（産業政策課）	新型コロナウイルス感染症の長期化、物価高騰の影響を受けている市民の家計負担軽減と地域経済活性化を図るため25%のプレミアム付商品券を発行した。■販売額：1万円（500円券×25枚綴り、額面12,500円）■券種：中小店専用券18枚、中小店・大型店共通券7枚■発行数：2万冊■発行総額：2億5千万円 ※このほか、子育て支援課の事業として、低所得者の子育て世帯を支援するため児童1人につき商品券1冊給付あり（991冊配布）■商品券利用率：99.68%（261,535,500円/262,387,500円）※販売分と給付分合計	56,997 (56,997)
13	事業再構築・新展開物価高騰対策支援事業（原油価格物価高騰対応）（産業政策課）	大規模投資を行う事業者の資材・原材料等の高騰を緩和するため、国県の補助事業採択事業者に対し、給付金を支給した。■給付金額：補助金額の2.25%（補助金額×1/2×9%×1/2）■給付件数：57件	20,919 (20,919)
14	農作物生産支援事業（原油価格物価高騰対応）（農林課）	肥料や燃油等の価格高騰に対応するため、出荷販売のある市内農家が営農継続するための一時金を支援した。■補助単価：水稻：2千円/10a、園芸：2千円/5a■補助上限：50万円■交付件数：水稻：2,005件・60,672千円、園芸：137件・4,564千円、計：2,142件・65,236千円	65,236 (65,236)
15	畜産経営支援事業（原油価格物価高騰対応）（農林課）	コロナ禍における原油・物価高騰の影響を受ける市内畜産農家の負担軽減を図るため、令和3年度の配合飼料購入数量に対し、令和2年度と3年度との価格差の一部を支援した。■支援単価：5,300円/t■補助率：1/2■補助上限：100万円■交付件数：11件（養豚5、肉牛3、酪農3）■交付額：5,871千円	5,871 (5,871)

16	特用林産物経営安定対策緊急助成事業（原油価格物価高騰対応）（農林課）	コロナ過での原油・物価の高騰により、輸入に依存する菌床等経費が高騰したため、特用林産物（きのこ）生産者の負担軽減、経営安定化を目的に経費の一部を助成した。■助成単価：令和3年中きのこ生産量1tあたり①えのき1,500円、②えのき以外750円■交付上限：1生産者100万円、■交付件数：18件	12,893 (12,893)
17	指定管理施設燃料費等高騰支援事業（原油価格物価高騰対応）（財政課）	コロナ禍での物価高騰対策分として、指定管理施設の燃料費等高騰に対する指定管理者の負担軽減のため、電気料及び燃料費（ガソリン、灯油、軽油、A重油、LPガス）の高騰額分を令和3年度と4年度との単価の差額により計算し、その1/2を給付した。■支援単価：低圧電力5.1円/kWh、高圧電力6.2円/kWh、ガソリン及び灯油15円/ℓ、軽油19円/ℓ、A重油16円/ℓ、LPガス33円/m ³ ■指定管理者25団体（指定管理施設67施設）に合計23,051,300円の支援金を給付	23,051 (23,051)
18	指定管理施設電気料高騰対策事業（原油価格物価高騰対応）（財政課）	コロナ禍での物価高騰対策分として、指定管理施設の電気料高騰に対する指定管理者の負担の軽減のため、令和3年度支払実績額と4年度支払見込額の差額の1/2を支援金として給付した。■交付件数：指定管理者19団体（指定管理施設50施設）	11,123 (11,122)
19	ほくほく線運行継続支援事業（原油価格物価高騰対応）（企画政策課）	新型コロナウイルス及び電気料高騰の影響を受けるなか、安全な運行を確保するため、北越急行㈱に対し、電気料金の価格高騰影響分について、県・沿線市町で協調支援を実施した。■補助対象：電気料金の価格高騰影響分（23,875千円）について、県・沿線市町で補助金を交付	1,670 (1,670)
20	私立保育所等運営支援事業（原油価格物価高騰対応）（子育て支援課）	電気・ガス・給食食材が高騰する中、利用者負担を増額することなくサービスを続ける保育施設の負担を軽減し、安定的な事業継続を支援した。■対象施設：私立保育施設18園■補助額：光熱費分2,160千円（1万円/月×12か月×18園）食材費分8,410千円（30円/食×20日/月×12か月×園児数1,168人）	10,570 (10,569)
21	アーケード照明省エネ化支援事業（産業政策課）	商業組合が管理するアーケードの長期的な電気代削減を図るため、LED化の費用を補助した。（原油価格物価高騰対応）■補助率：10/10■補助上限：なし■補助件数：6件	28,113 (28,113)
22	土地改良区電気料高騰対策支援事業（原油価格物価高騰対応）（農林課）	原油価格高騰対策として、農業用施設の維持管理を負担する土地改良区に対し、電気料金高騰分を支援し営農負担を軽減した。■補助率：1/2■補助額：電気料金高騰額1,365万円×補助率1/2=6,825千円■交付件数：3件	6,825 (6,825)

（2）市民生活関連支援

（事業数11事業、事業費計161,314千円、事業費の内臨時交付金計128,988千円）（単位：千円）

	事業名 （所管課）	事業内容	事業費実績 （内交付金）
1	高齢者等PCR検査事業（コロナ対策）（健康づくり推進課）	高齢者福祉施設等に新たに入所する高齢者でPCR検査を希望する者に対し検査を行い、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や重症化を防止する。■PCR検査を希望した高齢者38名に検査を実施	283 (221)

2	自宅療養者等支援事業 (コロナ対策)(健康づくり推進課)	感染により、買い物等の外出が困難な世帯に食料品等を送り、支援する。■支援実施世帯：581世帯	6,541 (6,541)
3	健康診査等事業(コロナ対策)(健康づくり推進課)	コロナ禍の中、各種健(検)診会場の感染対策を行い、市民が安心して受診できる体制を整え、疾病やがんの早期発見・早期治療につなげる。■対象：5会場73日で実施した住民健診、胃・大腸・乳・子宮がん検診の各会場で、感染者を出さずに事業を実施■交付内容：看護職報酬(検温・問診462,700円、シルバー他手数料291,955円、消耗品(体温計等)72,534円)	827 (827)
4	新型コロナウイルス経済対策事業(住宅版) (都市計画課)	感染拡大の影響による建築関連工事の需要減少を抑え、建築関連産業の活性化とコロナ禍での居住環境の向上を図ることを目的に、住宅リフォーム工事費の一部を補助した。■補助率：1/5■補助上限額：10万円/戸■補助実績：件数：726件・補助対象工事費計(A)：728,811千円・補助額計(B)：64,264千円・経済効果(A/B)：11倍を超える効果があった。	64,264 (64,264)
5	文化・芸術応援キャンペーン事業(コロナ対策)(生涯学習課)	中止・延期などを余儀なくされた文化芸術に対する関心と熱意を盛り上げ、各団体で多種多様な文化芸術の機会の創出を通じて、市民の活気を取り戻すため、市内の社会教育施設で開催する市内活動団体のイベントに補助した。■補助上限：30万円■交付実績：5団体のイベントに110万円	1,100 (1,100)
6	スポーツ応援キャンペーン事業(コロナ対策)(スポーツ振興課)	中止・延期などを余儀なくされたスポーツ活動への関心と熱意を盛り上げ、スポーツ活動を通じて市民の活気を取り戻すことを目的とするイベント等開催に補助した。■補助上限：30万円■交付実績：5団体のイベントに1,036千円	1,036 (1,036)
7	プール利用者支援事業(コロナ対策)(スポーツ振興課)	感染症予防および監視員の確保が困難なため市民プールの開設を中止した。これに伴い、市民プール利用希望者に代替施設として市内屋内プール2施設を100円で開放した。■交付実績：代替施設に通常利用料金と100円との差額を交付・A施設：代替利用者30人、交付額8,740円・B施設：代替利用者：556人、交付額：221,600円	230 (230)
8	マイナンバーカード交付拡大事業(コロナ対策)(総務課・市民生活課)	令和4年4月1日以降にマイナンバーカードを新規取得者した市民にプレミアム商品券2千円分を進呈した。■交付実績：商品券発行費補助金：629,039円、商品券購入費：2千円分×4千冊=8,000千円・引換券郵送費：31,974円	8,661 (8,661)
9	物価高騰等緊急生活支援給付金支給事業(コロナ対策)(福祉課)	①原油価格・物価高騰の影響を受けている世帯を支援するため、住民税均等割のみ課税世帯に3万円/世帯を支給した。 ②住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金の対象世帯であって、灯油購入費等助成金を受給していない世帯に5千円/世帯を支給した。■実績：①1,156世帯、給付金額34,680千円、事務費3,087,665円②699世帯、給付金額：3,495千円(うち県補助金2,000万円)	41,263 (20,000)
10	灯油購入費等助成事業(県単補助)(福祉課)	灯油価格等の高騰による影響を受けている生活者を支援するため、住民税非課税世帯等に対して1世帯当たり5千円を支給した。■支給実績：4,654世帯、給付金額：2,327万円(うち県補助金1,100万円)	23,270 (12,270)

11	ひとり親・就学援助世帯等子育て支援事業（原油価格物価高騰対応）（子育て支援課）	物価高騰等に直面するひとり親世帯等の子育てを支援するため、児童一人につき十日町市プレミアム商品券（額面12,500円）1冊を配布し、併せて地域消費の拡大を図った。 ■支給実績：支給対象者641人、対象児童数991人、支給額：①商品券13,195千円、②事務費643千円	13,838 (13,838)
----	-----------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------



新型コロナウイルスの感染により、買い物等外出が困難となった世帯に送った食料品等
令和3年度・令和4年度「自宅療養者等支援事業」（臨時交付金事業）

（3）医療介護施設関連支援

（事業数3事業、事業費計43,612千円、事業費の内臨時交付金計43,611千円）（単位：千円）

	事業名 （所管課）	事業内容	事業費実績 （内交付金）
1	地域外来・検査センター協力費支給事業（コロナ対策）（地域ケア推進課）	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、市の運営でPCR検査を実施する「地域外来・検査センター」の従事者を対象に協力費を支給した。■支給実績：地域外来・検査センターに従事協力いただいた医療スタッフ12名に協力費計1,611千円を支給。（医師：9名737千円、看護師：2名588千円、事務職：1名286千円）	1,611 (1,611)
2	医療・介護従事者等宿泊費助成事業（コロナ対策）（地域ケア推進課）	新型コロナウイルス感染症の影響により医療・介護従事者等が家に帰れず、宿泊施設を利用した場合に、1泊3,000円/人を上限に医療・介護施設等に宿泊費用を助成した。■実績：施設数：4施設、利用人数：25人■助成金額：278泊×3千円＝834千円、5泊×2千円＝1万円、計：844千円	844 (844)
3	介護・福祉施設等物価高騰対策支援事業（福祉課）	コロナ禍に加え電気・ガス・食料品等が高騰する中、介護・障がいサービスを続ける事業所の負担軽減を目的に、安定した事業運営を維持できるよう支援金を支給した。■実績：支給法人数：32、支援金総額：41,156,500円【内訳】①光熱費分3,265万円（サービス別に支援金単価を設定(上限100万円)）②食材費分8,506,500円（入所系事業所：単価4,500円/人×定員人数・複合型事業所等：単価3千円/人×定員人数、通所系事業所：単価1,500円/人×定員人数）	41,157 (41,156)

(4) 移住定住・誘客促進関連

(事業数8事業、事業費計121,970千円、事業費の内臨時交付金計115,860千円)(単位:千円)

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	ふるさと回帰支援事業 (コロナ対策)(企画政策課)	コロナ禍において、地方回帰の流れを加速させるため当市に移住するUIターン者に補助金を交付した。■実績:UIターン補助金:100件164人、テレワーク助成:16件、通勤助成:2件、住宅支援助成:32件	49,080 (42,985)
2	新しい観光の姿調査事業 (文化観光課)	ポストコロナに対応した観光事業者「自ら稼ぐ」戦略検討を目的に観光消費額・満足度等の観光客アンケート結果調査分析に基づくワークショップを開催。■実績:令和4年4月~5年3月まで観光客アンケートを実施:回答数1,147件・観光事業者向けワークショップ5回開催:延べ46人参加	3,485 (3,484)
3	大地の芸術祭受入対策事業 (コロナ対策) (文化観光課)	「越後妻有大地の芸術祭2022」に検温・案内所スタッフを配置し、コロナ対策及び受入体制の充実を図った。■実績:案内所(十日町駅構内、越後妻有交流館キナーレ、利雪親雪総合センター、清津倉庫美術館、まつだい駅構内)に検温スタッフを常駐、作品以外にも6か所検温スポットを設置、検温済の来場者にリストバンドを配布	16,499 (16,498)
4	市出身学生応援ふるさと便事業 (コロナ対策)(企画政策課)	コロナ渦において、県内外の大学等に在籍する十日町市出身学生を応援するため、とおかまち産品と大地の芸術祭パスポート割引券を贈呈する。また、申込みを市公式LINEの友達追加を必須とすることで、継続的な市の情報発信と繋がりを築く。■実績:十日町市カタログギフト1冊及び大地の芸術祭パスポート割引券(本人及び学友が対象)を354名(県内129名、県外225名)に贈呈	1,758 (1,747)
5	移住定住支援窓口強化事業 (コロナ対策) (企画政策課)	コロナ禍において、地方回帰の流れをさらに加速させるため市が設置する移住相談窓口「十日町市移住コンシェルジュ」の移住支援員1名を増員するとともに、業務補助を行う移住アシスタント2名を新たに配置し、相談受付と情報発信力を強化した。■実績:問合せ499件、移住相談179件、移住後相談43件、移住サポーター新規登録21名、移住パートナー新規登録30社	4,500 (4,500)
6	大地の芸術祭の里鑑賞環境向上事業 (コロナ対策)(文化観光課)	監視カメラ・モニターシステムを導入することで、局所的に鑑賞者が集まっているところを監視者が対策を講じ、密集を防ぎ、新型コロナウイルス感染拡大を防止する。■設置場所:MonET、まつだい■実績:監視カメラ・モニターシステム委託設置工事設計業務委託料、設置工事、監理業務委託	19,162 (19,160)
7	インバウンドプロモーション事業 (コロナ対策)(文化観光課)	ポストコロナを見据え、「台湾」「タイ」を対象としたオンライン商談会やSNSを活用したプロモーションを行った。■実績:台湾全土を会場に旅行者に向けたオンライン説明会等を実施:参加者194名、SNSを活用した観光情報の発信(台湾向け:投稿数12・エンゲージメント432、タイ向け:投稿数41・エンゲージメント171,724)	2,000 (1,999)
8	宿泊版プレミアムクーポン事業 (コロナ対策)(文化観光課)	市内宿泊施設の緊急支援及び観光需要喚起策として、プレミアム率100%の宿泊版プレミアムクーポンを発行した。(1枚1千円のクーポンを500円で販売)■発行枚数:5万枚■販売実績:45,676枚■利用実績:45,676枚■利用者:8,500名(推計)	25,487 (25,487)

(5) 教育関連

(事業数9事業、事業費計66,539千円、事業費の内臨時交付金計43,883千円) (単位:千円)

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	学校ICT機器整備事業 (教育総務課)	GIGAスクール構想を推進するため、教員用タブレットを整備した。■実績:市内の小学校17校の教員に94台のタブレット端末を配備した。	6,731 (4,000)
2	学校保健特別対策事業 (国庫補助・コロナ) (教育総務課)	学校施設において、新型コロナウイルス感染防止対策や感染者の対応に必要な消耗品等を整えた。■実績:市内の小学校17校、中学校10校、特別支援学校1校に対して、消毒液等の保健衛生用品や、サーキュレーター等の換気を徹底する用品などを購入	27,504 (13,791)
3	特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業 (国庫補助・コロナ) (教育総務課)	特別支援学校のスクールバス内での感染症予防のため、バスを増便し過密を緩和した。■実績:現行のバス3台に、大型タクシー3台を増便し、定員に対する乗車率を60%以下に抑え、車内の過密を緩和した。	12,420 (6,210)
4	学校給食感染防止対策事業(コロナ対策)(学校教育課)	感染症予防対策として、給食配膳時における児童生徒の密状態を回避し、クラスごとの分散喫食を容易にするため、現在使用している磁器食器より軽量で、素早く配膳を完了できるPEN樹脂食器に変更した。■実績:自校給食校1校(中里中)および学校給食センター2施設(十日町C、松代C)のPEN樹脂食器6,240個購入	7,117 (7,117)
5	小学校施設整備事業(コロナ対策)(教育総務課)	児童及び教職員等の衛生面・安全面に配慮した感染症予防対策の環境整備のため、小学校の特別教室等に網戸を設置した。■実績:昆虫が侵入し易い環境にある2校の特別教室等に網戸68枚を設置(上野小67枚、松代小1枚)	3,273 (3,273)
6	中学校施設整備事業(コロナ対策)(教育総務課)	生徒及び教職員等の衛生面・安全面に配慮した感染症予防対策の環境整備のため、中学校の特別教室等に網戸を設置した。■実績:昆虫が侵入し易い環境にある2校の特別教室等に網戸88枚を設置(南中50枚、下条中38枚)	1,903 (1,903)
7	修学旅行キャンセル料等補助事業(コロナ対策)(学校教育課)	新型コロナウイルス感染拡大に伴う中止・行先変更で生じた修学旅行のキャンセル料等に対し、保護者の負担軽減を目的に補助金を交付した。■実績:中学校1校15名	255 (255)
8	学校給食用食材費高騰対策事業(コロナ対策)(学校教育課)	食材費が高騰する中、学校給食での保護者負担を据え置くため、食材費の値上がり分を補填した。これにより、給食費を据え置いたまま、栄養価を充たした給食提供が可能となった。■実績:○学校給食センター(中央1,839千円、水沢518千円、十日町1,001千円、川西1,202千円、松代480千円)○自校給食校(川治小438千円、鏡島小122千円、田沢小374千円、中里中185千円)	6,159 (6,159)
9	放課後児童健全育成事業(コロナ対策)(子育て支援課)	迅速な情報共有や感染症発生時の濃厚接触者指定などに対応するため、児童クラブに情報系のLAN配線を整備した。■実績:市内小学校6クラブ、整備工事:1,175千円	1,175 (1,175)

(6) 公共サービス

(事業数 37 事業、事業費計 82,265 千円、事業費の内臨時交付金計 80,707 千円)(単位：千円)

	事業名 (所管課)	事業内容	事業費実績 (内交付金)
1	松代庁舎衛生設備改修事業(コロナ対策)(松代支所地域振興課)	職員および来庁者の感染症予防のため、支所庁舎内の手洗いを自動水栓化した。■実績：15箇所	788 (787)
2	三省ハウス改修事業(コロナ対策)(松之山支所地域振興課)	給湯能力が低い貯湯式給湯器(1台)から直圧式給湯器(2台)を設置することで、男女其々の浴室シャワーが同時に利用可能となり、利用者の三密避による感染症拡大防止を図った。■実績：新設給湯器設置工事2台(水道直圧式屋内壁掛型)、既設給湯器撤去工事1台(貯湯式据置型)	2,560 (2,559)
3	本庁舎・車庫管理経費(感染症対策)(財政課)	市役所本庁舎及び防災庁舎での来庁者及び職員の感染防止のため、パーティションや消毒用品等を整備した。■実績：パーティション等の資材130,329円・手指消毒液、次亜塩素酸水溶水、除菌シートなど1,249,672円	1,380 (1,380)
4	川西庁舎・車庫管理経費(感染症対策)(川西支所地域振興課)	来庁者の感染防止策を強化するため、消毒用品等の購入。Web会議用の機器を購入した。■実績：・Web会議用機器(カメラ、スピーカー、三脚)108,680円・次亜塩素酸水溶水、手指消毒液、除菌シートなど154,854円	264 (263)
5	中里庁舎・車庫管理経費(感染症対策)(中里支所地域振興課)	市役所中里支所庁舎内の感染防止のための消毒用品を購入した。■実績：手指消毒用アルコール・施設消毒用次亜塩素酸水溶水・霧吹容器	62 (62)
6	松代庁舎・車庫管理経費(感染症対策)(松代支所地域振興課)	職員および来庁者の感染症予防のため、消毒液等の感染症対策用品を庁舎に設置した。■実績：次亜塩素酸水溶液、洗浄・除菌水・ゴム手袋・カウンタークロス等	67 (66)
7	松之山庁舎・車庫管理経費(感染症対策)(松之山支所地域振興課)	庁舎内での職員及び来庁者の消毒体制の強化を図るため消毒用品等を購入。■実績：次亜塩素酸水溶水・アルコール消毒剤詰替用・アルコール除菌シート	88 (87)
8	一般経費(感染症対策)(福祉課)	生活保護世帯、要援護世帯等への訪問が年間延べ800回以上あるため、感染症予防のため消毒液など業務上必要な消耗品を購入した。■実績：感染症予防消耗品・ビニール手袋・不織布スリッパ・除菌タオル・不織布マスク等	42 (42)
9	松之山地域高齢者福祉施設管理運営経費(感染症対策)(松之山支所市民課)	高齢者福祉施設内の感染症予防のため消耗品類を購入した。■実績：飛散防止用パネル3枚・手指消毒液・使い捨て手袋・マスク・アルコールティッシュ	32 (31)
10	公立保育所施設管理経費(感染症対策)(子育て支援課)	公立保育園での感染拡大防止のため消毒液やオゾン消毒器等を購入した。■実績：公立保育園(4園)の消毒液等の購入	232 (232)
11	児童遊園施設運営事業(感染症対策)(児童センター)	児童センター利用者の感染症予防のために消毒薬等を購入した。■実績：消毒用アルコール・次亜塩素酸ナトリウム・除菌水・除菌ボックス・体温計・ハンドソープ等	169 (168)
12	発達支援センター施設管理経費(感染症対策)(発達支援センター)	訓練のために通所してくる親子、職員、施設用の消毒用品等を購入し、感染対策を行った。■実績：パーティション用品・手指消毒液・使い捨て手袋・除菌ペーパー・ペーパータオル・オートディスペンサ等	85 (85)

13	一般経費（感染症対策）（健康づくり推進課）	母子保健等各種事業において、参加者が安心して来訪できる環境を整えるため、会場内の消毒や手指消毒等のコロナ対策を徹底し、コロナ禍における参加者減少の抑制を図る。■実績：感染拡大防止用消耗品1式	146 (145)
14	医療福祉総合センター管理運営事業（感染症対策）（地域ケア推進課）	医療福祉総合センター内の新型コロナウイルス感染症の予防対策として、手指消毒液や消毒用のペーパータオル、除菌シートを購入し使用した。■実績：手指消毒液（消毒用エタノール）・消毒用ペーパータオル・除菌シート	110 (109)
15	清掃管理経費（感染症対策）（環境衛生課）	来庁者及び職員の飛沫防止や感染症防止対策等に要する物品を購入した。■実績：仕切版・フェイスガード・足踏み式消毒液スタンド・除菌ペーパー・手指消毒液	92 (91)
16	小学校保健事業（感染症対策）（学校教育課）	市立学校の定期健康診断において使用する感染症対策消耗品を購入した。■実績：使い捨て手袋等の消耗品を購入し、市立小学校17校へ配付した。	198 (197)
17	中学校保健事業（感染症対策）（学校教育課）	市立学校の定期健康診断において使用する感染症対策消耗品を購入した。■実績：使い捨て手袋等の消耗品を購入し、市立中学校10校へ配付した。	88 (87)
18	特別支援学校保健事業（感染症対策）（学校教育課）	市立学校の定期健康診断において使用する感染症対策消耗品を購入した。■実績：使い捨て手袋等の消耗品を購入し、市立特別支援学校1校へ配付した。	7 (6)
19	公民館維持管理経費（感染症対策）（中央公民館）	感染症予防対策として公民館（10施設）用に消耗品等を整えた。■実績：手指消毒液・机洗浄液・洗浄除菌液など	772 (771)
20	博物館施設維持管理経費（感染症対策）（博物館）	来館者及び博物館職員の新型コロナウイルス感染症対策のため、物品を購入した。■実績：手指消毒用アルコール・拭取り消毒用アルコール・体温計測機など	228 (227)
21	情報館施設維持管理経費（感染症対策）（情報館）	感染防止対策として、入口に検温計、各所に手指消毒液等を設置するとともに、接触箇所・使用箇所の除菌を行った。■実績：検温計、手指消毒液、トイレ除菌液など	196 (195)
22	森の学校施設維持管理経費（感染症対策）（森の学校キヨロク）	感染症対策として、換気改善のための機器や飛沫防止用具、除菌用消毒液等を購入し、入館者の感染予防を図った。■実績：二酸化炭素濃度計・サーキュレーター・仕切板・手指消毒液・除菌用消毒液	132 (131)
23	十日町地域体育施設維持管理経費（感染症対策）（スポーツ振興課）	感染防止対策として消耗品等を体育施設に整えた。■実績：次亜塩素酸水溶水・手洗い石鹸・足踏み式消毒スプレースタンド・手指消毒液・スプレー容器・ポリ手提げ袋など	283 (283)
24	松代地域体育施設維持管理経費（感染症対策）（スポーツ振興課）	感染防止対策に必要な消耗品等を体育施設に整えた。■実績：清掃用品等・電動アルコールスパンサー・手指消毒剤・厚手ポリ袋	42 (41)
25	保育業務再開支援事業（コロナ対策）（子育て支援課）	濃厚接触者となった保育施設職員の早期復帰による安定した業務継続を図るため、抗原定性検査キットを提供した。■実績：抗原定性検査キット購入費：1箱10キット×50箱	599 (598)
26	災害医療対策事業（コロナ対策）（健康づくり推進課）	濃厚接触者となった市職員等の行動制限（待機期間）短縮のため、抗原検査キットによる検査を行い、安心安全で安定的な行政サービスを提供した。■実績：抗原検査キット購入費1式4,413,618円	4,414 (4,413)
27	まちなかステージ管理運営経費（コロナ対策）（都市計画課）	感染防止対策として、市民交流センター（分じろう）のトイレ照明を手動式から自動式に改修した。■実績：トイレ照明自動式改修一式	220 (220)

28	ごみ収集運搬業務継続体制構築事業（コロナ対策）（環境衛生課）	感染等によりごみ収集業務ができない業者が発生した場合でも、他地区担当業者が業務を継続できるように、ごみステーションの位置情報や収集経路等を統合型 GIS システムに登録し、ごみ収集車両運行管理システムを構築導入した。■実績・ごみステーション位置他入力業務・ごみ収集車ナビゲーションシステム構築業務・クライアントパソコン1台・タブレット端末13台・ごみ収集車両運行管理システム保守業務・ごみ収集車両運行管理システム通信業務	12,346 (10,805)
29	十日町地域広域事務組合負担金（コロナ対策）（防災安全課）	コロナ禍における隊員の安全確保と消防・救急体制の維持を目的に、機器、装備等の購入及び二次感染防止のための医療廃棄物の適正処理（廃棄物処理）を行った。①オゾン消毒器購入②リユース式感染防止衣購入③医療廃棄物処理手数料④手指消毒液・検査キット購入 ■実績：①1台：1,171,280円（市負担928,813円）②100着：2,970,000円（市負担2,355,180円）③感染性/60箱・非感染性/1箱、240,900円（市負担191,031円）④401,300円（市負担318,227円）、計4,783,480円（市負担計3,793,251円）	3,793 (3,793)
30	集会施設等環境整備支援事業（コロナ対策）（企画政策課）	集会施設等における感染症対策、電気業金の値上げによる運営に係る負担の軽減及び集会施設等を拠点とした住民同士の交流の活性化を図るため、集落施設等の環境整備に係る費用に補助した。■補助率：4/5■補助上限：20万円■実績：35件・補助額：6,322千円	6,322 (6,322)
31	Web会議環境等整備事業（総務課）	Web会議の開催が可能な会議室等の環境整備・拡充を行った。■実績：モバイルモニター、ルーター、スピーカー、Webカメラ購入費139,689円・庁舎内LAN配線増設工事、Web会議用Wi-Fi設置工事費1,461,900円・Web会議用2in1ノートPC、タブレット購入費901,780円	2,503 (2,503)
32	十日町保健センター管理運営事業（コロナ対策）（健康づくり推進課）	十日町保健センター多目的トイレの洗浄、照明及び換気扇を自動化することで、特に身体的不自由な方が使用する際の設備操作を容易にし、且つ、感染リスク軽減を図ることで衛生的な空間を確保した。■実績：十日町保健センター多目的トイレ改修工事【事業費】756,140円【工事概要】便座自動洗浄1箇所、換気設備一式、電気設備一式	756 (756)
33	上水道事業経費（繰出金）（財政課）	上水道施設の電気料高騰分を支援することで、市民に負担増加を強いることなく施設の安定的運営を継続する。■実績：上水道施設における令和4年度と3年度の電気料を比較し、高騰分を補助。電気料高騰の影響を料金等に転嫁せずに、上水道施設を安定的に運営することが可能となった。	19,000 (19,000)
34	簡易水道事業経費（繰出金）（財政課）	簡易水道施設の電気料高騰分を支援することで、市民に負担増加を強いることなく施設の安定的運営を継続する。■実績：簡易水道施設における令和4年度と3年度の電気料を比較し、高騰分を補助。電気料高騰の影響を料金等に転嫁せずに、簡易水道施設の安定的な運営が可能となった。	2,000 (2,000)
35	下水道事業経費（繰出金）（農業集落排水分）（財政課）	下水道施設（農業集落排水分）の電気料高騰分を支援することで、市民に負担増加を強いることなく施設の安定的運営を継続する。■実績：下水道施設（農業集落排水分）における令和4年度と3年度の電気料を比較し、高騰分を補助。電気料高騰の影響を料金等に転嫁することなく、下水道施設（農業集落排水分）の安定的な運営が可能となった。	3,000 (3,000)

36	下水道事業経費（繰出金）（財政課）	市民生活の基盤となる下水道施設の電気料高騰分を支援することで、市民に負担増加を強いることなく施設の安定的運営を継続する。■実績：市内下水道施設における令和4年度と3年度の電気料を比較し、高騰分を補助。電気料高騰の影響を料金等に転嫁することなく、下水道施設を安定的に運営することが可能となった。	19,000 (19,000)
37	情報館システム機能強化事業（コロナ対策）（情報館）	感染防止対策として、利用者と職員がカウンター越しに接触する機会を減らすため、希望する利用者がセルフで貸出返却を行えるようにした。■実績：図書館システムにセルフ貸出返却機能を追加し、セルフ貸出返却機を2台設置	252 (252)

(8) 減額・免除・猶予

ア 市税【税務課】

① 減免実績

(単位：千円)

年度	件数	減免額	特例の名称
令和3	577	156,169	新型コロナウイルス感染症等に係る中小事業者等の事業用家屋及び償却資産に対する固定資産税及び都市計画税の課税標準の特例措置
令和4	7	1,554	新型コロナウイルス感染症等に係る先端設備等に該当する家屋及び償却資産に対する固定資産税の課税標準の特例措置
令和5	17	3,491	新型コロナウイルス感染症等に係る先端設備等に該当する家屋及び償却資産に対する固定資産税の課税標準の特例措置
計		161,214	

※対象額は個人県民税を含む

※減免申請等内訳：申請件数と承認件数同数

② 猶予実績

(単位：円)

徴収猶予申請許可分		徴収猶予申請不許可分		参考	相談件数（うち納付困難）
件数	対象額	件数	対象額		
53	11,753,900	—	—		—

イ 国民健康保険税【市民生活課】

① 減免実績

(単位：円)

年度	医療給付分		後期高齢者支援金等分		介護納付金分（40～64歳）		計
	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額	減免額
令和元	75	1,522,600	75	621,200	51	282,900	2,426,700
令和2	78	8,115,800	78	3,315,600	52	1,505,300	12,936,700
令和3	24	1,770,000	24	731,100	18	331,400	2,832,500
令和4	2	97,500	2	37,000	2	28,300	162,800
計		11,505,900		4,704,900		2,147,900	18,358,700

減免申請等内訳：申請件数 181 件、承認件数 179 件、不承認・取り下げ件数 2 件

② 猶予実績

(単位：円)

徴収猶予申請許可分		徴収猶予申請不許可分		参考	相談件数（うち納付困難）
件数	対象額	件数	対象額		
—	—	—	—		181（うち 181）

③ 傷病手当金支給実績（※）

(単位：円)

年度	件数	支給額
令和3	1	52,444
令和4	11	279,226
計		331,670

※新型コロナウイルスに感染するなどしてその療養のために仕事を休んだ場合に、給与の一部を

補填する制度

ウ 後期高齢者医療保険料【市民生活課】

① 減免実績 (単位：円)

年度	件数	減免額
令和元	8	33,700
令和2	8	187,700
令和3	2	104,300
計		325,700

減免申請等内訳：申請件数 18 件、承認件数 18 件、不承認・取り下げ件数 0 件

② 猶予実績 (単位：円)

徴収猶予申請許可分		徴収猶予申請不許可分	
件数	対象額	件数	対象額
—	—	—	—

参考	相談件数 (うち納付困難)
	18 (うち 18)

エ 介護保険料【福祉課】

① 減免実績 (単位：円)

年度	件数	減免額
令和元	72	835,100
令和2	72	4,584,180
令和3	19	1,265,000
令和4	1	37,800
計		6,722,080

② 猶予実績 (単位：円)

徴収猶予申請許可分		徴収猶予申請不許可分	
件数	対象額	件数	対象額
—	—	—	—

参考	相談件数 (うち納付困難)
	164 (うち 164)

オ 保育料及び副食費【子育て支援課】

① 減免実績 (単位：円)

年度	保育料		副食費 (公立のみ)	
	件数	減免額	件数	減免額
令和2	3	28,770	—	—
令和3	572	1,553,140	118	94,275
令和4	954	3,697,600	389	334,125
計		5,279,510		428,400

カ 水道料金【上下水道課】

① 減免実績 (単位：円)

年度	件数	減免額
令和2	124,037	92,215,002
計		92,215,002

キ 事業系自己搬入ごみ処理手数料【環境衛生課】

- ① 減免内容：新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における事業系自己搬入ごみ処理手数料の減免を実施（令和2年7月1日施行10kg20円増額の料金改定分）
 ・家庭系及び事業系ごみ処理単価10kgあたり70円（料金改正前）
 ・家庭系10kgあたり70円及び事業系10kgあたり90円（料金改正後）
- ② 減免期間：令和2年7月1日～3年3月31日
 令和3年4月1日～4年3月31日（減免期間の延長）

③ 減免実績

（単位：円）

年度	許可業者搬入分		一般搬入(事業系ごみ)分		合計	
	件数	減免額	件数	減免額	件数	減免額
令和2	5,467	6,421,500	3,946	438,440	9,413	6,859,940
令和3	7,159	8,122,260	5,950	680,500	13,109	8,802,760
計		14,543,760		1,118,940		15,662,700

※許可業者による搬入は市内事業所からの搬出ごみ

ク 温泉使用料【松之山支所地域振興課】

① 減免実績

（単位：円）

年度	区分	件数	減免額
令和2	100%減免	39	2,856,700
	50%減免	12	523,215
	小計	51	3,379,915
令和3	100%減免	16	716,870
	50%減免	5	287,980
	小計	21	1,004,850
計	100%減免		3,573,570
	50%減免		811,195
	合計		4,384,765